

対象校No. 206
注4

学校コード F146110111620
注3

設置年度 令和 6年度

計画の区分： 学部の学科の設置
注1

事前相談

注2
鹿児島大学 共同獣医学部 畜産学科

【事前相談】設置に係る設置計画履行状況報告書 (改正前大学設置基準適用)

国立大学法人鹿児島大学
令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名	農学部・共同獣医学部等総務課
職名・氏名	ソウムガカリノモト シンヤ 総務係・野元 慎也
電話番号	099-285-8515（内線：8515）
（夜間）	099-285-8515（内線：8515）
e-mail	nksoumu@kuas.kagoshima-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html
- 4 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、該当番号を記載してください。

目次

共同獣医学部

＜畜産学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	15
4. 既設大学等の状況	16
5. 教員組織の状況	18
6. 附帯事項等に対する履行状況等	55
7. その他全般的事項	57

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人鹿児島大学

(2) 大学名 鹿児島大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒890-0065 (〒890-8580)
鹿児島県鹿児島市郡元1丁目21-24

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長			該当なし
学長	(サノ アキラ) 佐野 輝 (平成31年4月1日)		
学部長	(エンドウ ヤスユキ) 遠藤 泰之 (令和6年4月1日)		
学科長等	(オオツカ アキラ) 大塚 彰 (令和6年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)
令和6年度に報告する内容 → (6)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている**最小単位**（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
- ・ 様式は、令和元年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和6年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
共同獣医学部 畜産学科 学士（農学）	農学関係	4 年	30 人	2年次 0 人 3年次 0 人 4年次 0 人	120 人	-	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）」）の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。）

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		春季入学以外の 学期区分について	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []				
志願者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []				
受験者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []				
合格者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []				
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []				
入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		1.03倍	-	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
- ・ () 内には、**編入学の状況について外数で**記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ **転入学生は記入しないでください。**
- ・ []内には、**留学生の状況について内数で**記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。**春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」**を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入**してください。
- ・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択。）
- ・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和7年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入**してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- ・ 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
- ・ 「(5) - ② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31	-	
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[0]	[-]	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
2年次			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
			(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
3年次					-	-	-	-	-	-	-	-	
					[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
					(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
4年次							-	-	-	-	-	-	
							[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
							(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31	-	
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[0]	[-]	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和元年度	- 人	- 人	令和元年度	- 人	- 人	
令和2年度	- 人	- 人	令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	- 人	- 人	
令和3年度	- 人	- 人	令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
令和4年度	- 人	- 人	令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
令和5年度	- 人	- 人	令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
令和6年度	31 人	0 人	令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	0 人	0 人	
合計		0 人		0 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{31} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<共同獣医学部 畜産学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	初年次セミナーI	1前	2								13
	初年次セミナーII	1後	2								13
	大学と地域	1前	2								5
	情報活用	1前	2								1
	体育・健康科学理論	1前	1								2
	体育・健康科学実習	1前	1								4
	英語IA	1前	1								5
	英語IB	1前	1								6
	英語IIA	1後	1								5
	英語IIB	1後	1								6
	動物基礎英語	2前	2								1
	異文化理解入門	1前	2								5
	日本語 I	1前	1								2
	日本語 II	1前	1								2
	日本語 III	1後	1								2
	日本語 IV	1後	1								2
	日本事情A	1前	2								1
	日本事情B	1後	2								1
	「起業」-ビジネスの発見と創出	1後		2							1
	アメーバ経営	1前・後		2							1
	グローバル人材育成(雲南)	1後		2							12
	コーポレート・ファイナンス	1後		2							1
	医学・行動心理学入門	1前		2							2
	福盛和夫のベンチャー企業論	1前		2							2
	福盛和夫の経営哲学(I)	1前		2							1
	福盛和夫の経営哲学(II)	1後		2							1
	韓国語入門 I	1前・後		1							1
	韓国語入門 II	1前・後		1							1
	教育社会学入門	1前		2							1
	現代の日本政治	1前		2							1
	現代社会を考える	1後		2							1
	現代哲学入門	1後		2							1
	古代東アジアの王陵	1前		2							1
	行動科学	1前・後		2							1
	自然学校へ行こう	1前		2							2
	自然学校へ行こう 実践編 I	1前		2							1
	自然学校へ行こう 実践編 II	1後		2							1
	鹿児島探訪-歴史-	1前・後		2							1
	実験医学・行動心理学	1前		2							2
	社会学の世界	1後		2							1
	戦後日本外交史	1後		2							1
	大人になるための政治学	1後		2							1
	知的財産制度の基礎	1後		2							1
	中国語入門 I	1前・後		1							1
	中国語入門 II	1前・後		1							1
	中国文学の世界	1後		2							1
	貞観政要を読む-帝王学入門-	1前		2							1
	独語入門 I	1前		1							1
	独語入門 II	1後		1							1
	日本国憲法	1後		2							1
	美術への誘い	1前		2							4
	仏語入門 I	1後		1							1
	仏語入門 II	2前		1							1
	文化人類学の世界	1後		2							1
	簿記入門	1前		2							1
	方言コンテンツを作ろう	1前		2							1
	方言学入門	1後		2							1
	陽明学入門	1後		2							1
	くらしの化学	1後		2							1

【令和6年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	初年次セミナーI	1前	2								13
	初年次セミナーII	1後	2								14
	大学と地域	1前	2								6
	情報活用	1前	2					1			1
	体育・健康科学理論	1前	1								4
	体育・健康科学実習	1前	1								5
	英語IA	1前	1								6
	英語IB	1前	1								5
	英語IIA	1後	1								6
	英語IIB	1後	1								1
	動物基礎英語	2前	2								5
	異文化理解入門	1前	2								1
	日本語 I	1前	1								2
	日本語 II	1前	1								1
	日本語 III	1後	1								1
	日本語 IV	1後	1								1
	日本事情A	1前	2								1
	日本事情B	1後	2								1
	「起業」-ビジネスの発見と創出	1後		2							1
	アメーバ経営	1前・後		2							1
	グローバル人材育成(雲南)	1後		2							12
	コーポレート・ファイナンス	1後		2							1
	医学・行動心理学入門	1前		2							2
	福盛和夫のベンチャー企業論	1前		2							2
	福盛和夫の経営哲学(I)	1前		2							1
	福盛和夫の経営哲学(II)	1後		2							1
	韓国語入門 I	1前・後		1							1
	韓国語入門 II	1前・後		1							1
	教育社会学入門	1前		2							1
	現代の日本政治	1前		2							1
	現代社会を考える	1後		2							1
	現代哲学入門	1後		2							1
	古代東アジアの王陵	1前		2							1
	行動科学	1前・後		2							1
	自然学校へ行こう	1前		2							2
	自然学校へ行こう 実践編 I	1前		2							1
	自然学校へ行こう 実践編 II	1後		2							1
	鹿児島探訪-歴史-	1前・後		2							1
	実験医学・行動心理学	1前		2							2
	社会学の世界	1後		2							1
	戦後日本外交史	1後		2							1
	大人になるための政治学	1後		2							1
	知的財産制度の基礎	1後		2							1
	中国語入門 I	1前・後		1							1
	中国語入門 II	1前・後		1							1
	中国文学の世界	1後		2							1
	貞観政要を読む-帝王学入門-	1前		2							1
	独語入門 I	1前		1							1
	独語入門 II	1後		1							1
	日本国憲法	1後		2							1
	美術への誘い	1前		2							4
	仏語入門 I	1後		1							1
	仏語入門 II	2前		1							1
	文化人類学の世界	1前		2							1
	簿記入門	1前		2							1
	方言コンテンツを作ろう	1前		2							1
	方言学入門	1後		2							1
	陽明学入門	1後		2							1
	くらしの化学	1後		2							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手		
												修
教養	ヒトの産み育てを考える	1前	2								8	
	遺伝のしくみ	1前	2								2	
	宇宙のすがた	1前	2								1	
	化学と環境	1後	2								1	
	家畜の歴史	1後	2								1	
	教養の物理学入門	1前	2								1	
	教養線形代数学	1前	2								1	
	鹿児島島の自然史	1前	2								1	
	初心者のためのサバイバル生物学	1前	2								1	
	焼酎	1前・後	2								5	
	情報セキュリティ入門	1後	2								1	
	食品・化粧品・医薬品の有機化学	1後	2								1	
	世界を変えた有機分子	1後	2								1	
	生化学実験 I	1後	2								2	
	生物学入門	1前	2								1	
	生命科学情報活用1	1後	2								2	
	電気電子工学入門	1後	2								3	
	動物の感覚・脳・行動	1後	2								14	
	動物の病気	1前	2								15	
	脳と心の生物学	1前	2								10	
	保健学入門	1後	2								1	
	暮らしの中のバイオ	1前	2								13	
	遊び心と科学	1後	2								1	
	理系ジャーナリズム	1前	2								2	
	Intercultural Communication for Global Citizens	1後	2								1	
	Intercultural Understanding and Acceptance	1前	2								1	
	いのちと地域を守る防災学 I	1前	2								12	
	かごしま教養プログラム	1前	2								1	
	キャリアデザイン	1前・後	2								5	
	稲盛哲学：稲盛研究の最高峰が伝授	1前	2								1	
	自然体験活動入門講座	1前	2								1	
	身の周りの男女共同参画	1後	2								1	
	身近な話題の生物学	1後	2								1	
	進取の精神を学ぶ	1前	2								1	
	人生における出会いの意義と役割	1後	2								1	
	大学で学ぶ	1前	2								3	
	地域コミュニティ論	1前	2								1	
	地域リサーチ・スタートアップ	1後	2								2	
	地域防災学実践	1前	2								4	
	防災フィールドワーク	1後	2								2	
	倫理学入門	1前	2								1	
	いのちと地域を守る防災学 II	1後	2								8	
	かごしまフィールドスクール	1前	2								1	
	がんはなぜおこるのか：がんとの共生	1前	2								14	
	ヒトの身体の仕組みと働き	1前	2								6	
ヒトの病気の成り立ちと予防 I	1前	2								6		
ヒトの病気の成り立ちと予防 II	1後	2								6		
医学・脳科学入門	1後	2								2		
稲盛和夫のリーダー論	1前	2								1		
宇宙・地球における計測・計量	1後	2								1		
屋久島の環境文化 I - 植生 -	1後	2								2		
屋久島の環境文化 II - 生き物 -	1前	2								2		
屋久島の環境文化 III - 産業 -	1前	2								2		
屋久島の環境文化 IV - 生活と文化 -	1後	2								2		
価値創造の場	1後	2								1		
環境と進化の科学	1前	2								1		
口と顔の科学	1前・後	2								22		
国際感覚を持つバイテク人材育成	1後	2								9		
最先端医療を創出するバイオ研究	1前	2								7		
自己理解・他者理解と障害理解	1後	2								1		
自然学校インターンシップ I	1前	2								1		
自然学校インターンシップ II	1後	2								1		
自然環境保全と世界遺産	1後	2								1		
鹿児島探訪 - 文化 -	1前	2								1		
実験医学・脳科学	1後	2								2		
森・ひと・体験	1後	2								1		
進取の精神海外研修inベトナム	1前	2								3		
地域環境論	1前	2								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手		
												修
教養	ヒトの産み育てを考える	1前	2								7	
	遺伝のしくみ	1前	2								2	
	宇宙のすがた	1前	2								1	
	化学と環境	1後	2								1	
	家畜の歴史	1後	2								1	
	教養の物理学入門	1前	2								1	
	教養線形代数学	1前	2								1	
	鹿児島島の自然史	1前	2								1	
	初心者のためのサバイバル生物学	1前	2								1	
	焼酎	1前・後	2								5	
	情報セキュリティ入門	1後	2								1	
	食品・化粧品・医薬品の有機化学	1後	2								1	
	世界を変えた有機分子	1後	2								1	
	生化学実験 I (未開講)	1後	2								2	
	生物学入門	1前	2								1	
	生命科学情報活用1 (未開講)	1後	2								2	
	電気電子工学入門	1後	2								3	
	動物の感覚・脳・行動	1後	2								14	
	動物の病気	1前	2								15	
	脳と心の生物学	1前	2								11	
	保健学入門	1後	2								1	
	暮らしの中のバイオ	1前	2								13	
	遊び心と科学	1後	2								1	
	理系ジャーナリズム	1前	2								2	
	Intercultural Communication for Global Citizens	1後	2								1	
	Intercultural Understanding and Acceptance	1前	2								1	
	いのちと地域を守る防災学 I	1前	2								12	
	かごしま教養プログラム	1前	2								2	
	キャリアデザイン	1前・後	2								3	
	稲盛哲学：稲盛研究の最高峰が伝授	1前	2								1	
	自然体験活動入門講座	1前	2								2	
	身の周りの男女共同参画	1後	2								9	
	身近な話題の生物学	1後	2								1	
	進取の精神を学ぶ	1前	2								1	
	人生における出会いの意義と役割	1後	2								1	
	大学で学ぶ	1前	2								2	
	地域コミュニティ論	1前	2								1	
	地域リサーチ・スタートアップ	1後	2								2	
	地域防災学実践	1前	2								4	
	防災フィールドワーク	1後	2								2	
	倫理学入門	1前	2								1	
	いのちと地域を守る防災学 II	1後	2								8	
	かごしまフィールドスクール	1前	2								2	
	がんはなぜおこるのか：がんとの共生	1前	2								14	
	ヒトの身体の仕組みと働き	1前	2								6	
ヒトの病気の成り立ちと予防 I	1前	2								6		
ヒトの病気の成り立ちと予防 II	1後	2								6		
医学・脳科学入門	1後	2								2		
稲盛和夫のリーダー論	1前	2								1		
宇宙・地球における計測・計量	1後	2								1		
屋久島の環境文化 I - 植生 -	1後	2								2		
屋久島の環境文化 II - 生き物 -	1前	2								2		
屋久島の環境文化 III - 産業 -	1後	2								2		
屋久島の環境文化 IV - 生活と文化 -	1後	2								2		
価値創造の場 (未開講)	1後	2								1		
環境と進化の科学	1前	2								1		
口と顔の科学	1前・後	2								23		
国際感覚を持つバイテク人材育成	1前	2								8		
最先端医療を創出するバイオ研究	1前	2								7		
自己理解・他者理解と障害理解	1後	2								1		
自然学校実務研修 I	1前	2								1		
自然学校実務研修 II	1後	2								1		
自然環境保全と世界遺産	1後	2								1		
鹿児島探訪 - 文化 -	1前	2								1		
実験医学・脳科学	1後	2								2		
森・ひと・体験	1後	2								1		
進取の精神海外研修inベトナム	1前	2								3		
地域環境論	1前	2								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必	選	自	教	准	講	助	助			
												修	択
共通教育科目	島のしくみ	1前	2									1	
	南太平洋多島域	1前	2									3	
	農家民泊体験講座	1前	2									1	
	派遣留学Ⅰ	1後	1									1	
	派遣留学Ⅱ	1前・後	1									2	
	有機農業Ⅰ 新しい食と農のかたち	1前	2									2	
	留学生のための異文化理解	1後	2									1	
	小計(134科目)	-	26	222									
	専門教育科目	基礎生物化学	1前	2			2						
		生化学	1後	1			1	1					
分子生物学		2前	2									2	
動物科学専門英語		2後	2									1	
畜産キャリア形成Ⅰ		1前	1			1							
畜産キャリア形成Ⅱ		2前	1			1							
畜産キャリア形成Ⅲ		3前	1			1							
欧文購読Ⅰ		4前	1			4	2			2			
欧文購読Ⅱ		4後	1			4	2			2			
畜産学		1前	2			3							
獣医学概論		1前	1									7	
動物福祉学		1後	1			1						1	
動物と人間の関係論		1後	1									1	
動物形態学		1後	2									1	
動物生理学		2前	2									2	
実験動物学		2前	2									1	
家畜飼養管理学		2前	2			1							
家畜繁殖学		2前	2									1	
動物遺伝学		2前	2			1							
家畜栄養学		2前	2			1							
生物統計学		2前	2			1							
食肉科学		2前	2			1							
牧場実習Ⅰ		2前	1			1				1			
牧場実習Ⅱ		2後	1			1				1			
動物行動学		2後	2			1						1	
畜産化学基礎実験		2後	1			1	1						
栄養化学実験		2後	1			1							
畜産物分析化学実験		2後	1			1	1					1	
家畜育種・繁殖学実験		2後	1			2							
飼料化学		2後	2			1							
家畜育種学		2後	2			1							
畜産物加工実習		3後	1			1						1	
野生・森林動物学		2後	1									2	
動物関係法規		2後	1									1	
動物衛生学	2後	2									1		
動物病理学	2後	2									1		
動物感染症学	2後	2									2		
動物薬理・毒性学	3前	2									2		
獣医公衆衛生学	3前	1									1		
食品衛生学	3後	2									1		
動物形態機能学実習	2前	1									5		
卒業研究論文	4前	6			4	2			2				
動物生殖工学	3前		2								1		
情報処理演習	3前	1			1								
インターンシップ研修	3前	1			1								
ミートジャッジング(畜産物品質評価実習)	3前	1			1						1		
草地利用学	3前	1									1		
畜産物利用学	3前	2									1		
食品科学	3前	2			1								
バイオインフォマティクス	3後	1									2		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必	選	自	教	准	講	助	助			
												修	択
共通教育科目	島のしくみ	1前	2										2
	南太平洋多島域	1前	2										3
	農家民泊体験講座(未開講)	1前	2										1
	派遣留学Ⅰ	1後	1										1
	派遣留学Ⅱ	1前・後	1										2
	有機農業Ⅰ 新しい食と農のかたち	1前	2										2
	留学生のための異文化理解	1後	2										1
	動物心理学入門	1後	2										1
	地震と火山を学ぶ	1前	2										1
	天体観測と科学・技術	1前	2										1
	九州・沖縄学(歴史・文化)	1前	2										1
	九州・沖縄学(自然)	1後	2										1
	キャリアデザイン(集中)	1前	2										1
	海外異文化体験実習(台湾研修)	1後	2										1
派遣留学ランクアップセミナー	1前	1										1	
ウイルスとヒトの病気	1前	2										8	
健康管理	1後	2										1	
小計(140科目)	-	26	235										
専門教育科目	基礎生物化学	1前	2			2							
	生化学	1後	1			1	1						
	分子生物学	2前	2										2
	動物科学専門英語	2後	2										1
	畜産キャリア形成Ⅰ	1前	1			1							
	畜産キャリア形成Ⅱ	2前	1			1							
	畜産キャリア形成Ⅲ	3前	1			1							
	欧文購読Ⅰ	3後	1			4	2			2			
	欧文購読Ⅱ	4前	1			4	2			2			
	畜産学	1前	2			3							
	獣医学概論	1前	1										7
	動物福祉学	1後	1			1				1			1
	動物と人間の関係論	1後	1										1
	動物形態学	1後	2										1
	動物生理学	2前	2										2
	実験動物学	2前	2										1
	家畜飼養管理学	2前	2			1							
	家畜繁殖学	2前	2										1
	動物遺伝学	2前	2			1							
	家畜栄養学	2前	2			1				1			
	生物統計学	2前	2			1							
	食肉科学	2前	2			1							
	牧場実習Ⅰ	2前	1			1				1			
	牧場実習Ⅱ	2後	1			1				1			
	動物行動学	2後	2			1							1
	畜産化学基礎実験	2後	1			1	1						
	栄養化学実験	2後	1			1							
	畜産物分析化学実験	2後	1			1	1						1
	家畜育種・繁殖学実験	2後	1			2							
	飼料化学	2後	2			1							
	家畜育種学	2後	2			1							
	畜産物加工実習	3後	1			1							1
	野生・森林動物学	2後	1										2
	動物関係法規	2後	1										1
動物衛生学	2後	2										1	
動物病理学	2後	2										1	
動物感染症学	2後	2										2	
動物薬理・毒性学	3前	2										2	
獣医公衆衛生学	3前	1										1	
食品衛生学	3後	2										1	
動物形態機能学実習	2前	1										5	
卒業研究論文	4前	6			4	2			2				
動物生殖工学	3前		2									1	
情報処理演習	3前	1			1								
インターンシップ研修	3前	1			1								
ミートジャッジング(畜産物品質評価実習)	3前	1			1							1	
草地利用学	3前	1										1	
畜産物利用学	3前	2										1	
食品科学	3前	2			1								
バイオインフォマティクス	3後	1										2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
												修
専門教育科目	スマート畜産論	3後	1					1				
	飼料資源化学概論	3後	2		1	1						
	家畜人工繁殖学実習	4前	1								1	
	家禽生産学	4前	1								1	
	畜産物高度利用学	4後	1								2	
	動物臨床検査学	3前	2								2	
	動物医療看護概論	3前	2								3	
	動物看護各論	3前	2								2	
	動物検査学実習	3前	1								2	
	動物看護学実習Ⅰ	3前	1								3	
	動物看護学実習Ⅱ	3後	1								1	
	動物内科学	3後	2								1	
	動物外科学	3後	2								1	
	適正飼養指導論	4前	1								1	
	動物生活環境学	4前	1								1	
	産業動物治療学実習	3後	2								3	
	動物医療総合実習Ⅰ	4前	2								5	
	動物医療総合実習Ⅱ	4前	2								11	
	食料経済学	3後	2								1	
	応用微生物学	4前	2								1	
	農産物マーケティング論	4前	2								1	
食料安全生産論	4前	2								1		
小計(72科目)	-	68	46								22	
自由科目 (卒業要件外)	伴侶動物学	4前			2							1
	愛玩動物関連産業概論	4前			1							1
	作物学	4前			2							1
	スマート農学入門	4前			2	1						9
	農業と社会	1前			2							4
	小計(5科目)	-			9							14
合計(211科目)	-	94	268	9								
卒業要件及び履修方法												
共通教育科目30単位、専門教育科目の必修科目68単位、選択科目26単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：48単位(年間))												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
												修
専門教育科目	スマート畜産論	3後	1									
	飼料資源化学概論	3後	2		1	1						
	家畜人工繁殖学実習	4前	1									1
	家禽生産学	4前	1									1
	畜産物高度利用学	4後	1									2
	動物臨床検査学	3前	2									2
	動物医療看護概論	3前	2									3
	動物看護各論	3前	2									2
	動物検査学実習	3前	1									2
	動物看護学実習Ⅰ	3前	1									3
	動物看護学実習Ⅱ	3後	1									1
	動物内科学	3後	2									1
	動物外科学	3後	2									1
	適正飼養指導論	4前	1									1
	動物生活環境学	4前	1									1
	産業動物治療学実習	3後	2									2
	動物医療総合実習Ⅰ	4前	2									5
	動物医療総合実習Ⅱ	4前	2									11
	食料経済学	3後	2									1
	応用微生物学	4前	2									1
	農産物マーケティング論	4前	2									1
食料安全生産論	4前	2									1	
小計(72科目)	-	68	46									
自由科目 (卒業要件外)	伴侶動物学	4前			2							1
	愛玩動物関連産業概論	4前			1							1
	作物学	4前			2							1
	スマート農学入門	4前			2	1						9
	農業と社会	1前			2							4
	小計(5科目)	-			9							
合計(217科目)	-	94	281	9								
卒業要件及び履修方法												
共通教育科目30単位、専門教育科目の必修科目68単位、選択科目26単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：48単位(年間))												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和5年度開設であれば令和4年度以前)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に(新)又は(旧)と追記してください。
(例：記載順)【認可時又は届出時】→【令和6年度】(新)→【令和5年度】(新)→【令和4年度】→【令和3年度】→【令和6年度】(旧)→【令和5年度】

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和6年度】

<ul style="list-style-type: none"> ・授業分担の見直しに伴い、「初年次セミナーⅡ」の兼任・兼任を「13」から「14」に変更。 ・授業分担の見直しに伴い、「大学と地域」の兼任・兼任を「5」から「6」に変更。 ・授業分担の見直しに伴い、「情報活用」の専任教員等の配置に「准教授1」にを追加し、兼任・兼任を「1」から「0」に変更。 ・授業分担の見直しに伴い、「体育・健康科学理論」の兼任・兼任を「2」から「1」に変更。 ・授業分担の見直しに伴い、「日本語Ⅰ」の兼任・兼任を「2」から「1」に変更。 ・授業分担の見直しに伴い、「日本語Ⅲ」の兼任・兼任を「2」から「1」に変更。 ・授業分担の見直しに伴い、「日本語Ⅳ」の兼任・兼任を「2」から「1」に変更。 ・教育課程の見直しに伴い、「文化人類学の世界」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。 ・授業分担の見直しに伴い、「ヒトの産み育てを考える」の兼任・兼任を「8」から「7」に変更。 ・授業分担の見直しに伴い、「脳と心の生物学」の兼任・兼任を「10」から「11」に変更。 ・授業分担の見直しに伴い、「かごしま教養プログラム」の兼任・兼任を「1」から「2」に変更。 ・授業分担の見直しに伴い、「キャリアデザイン」の兼任・兼任を「5」から「3」に変更。 ・授業分担の見直しに伴い、「自然体験活動入門講座」の兼任・兼任を「1」から「2」に変更。 ・授業分担の見直しに伴い、「身の周りの男女共同参画」の兼任・兼任を「1」から「9」に変更。 ・授業分担の見直しに伴い、「大学で学ぶ」の兼任・兼任を「3」から「2」に変更。 ・授業分担の見直しに伴い、「かごしまフィールドスクール」の兼任・兼任を「1」から「2」に変更。 ・教育課程の見直しに伴い、「屋久島の環境文化Ⅲー産業ー」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。 ・授業分担の見直しに伴い、「口と顔の科学」の兼任・兼任を「22」から「23」に変更。 ・教育課程の見直しに伴い、「国際感覚を持つバイテク人材育成」の配当年次を「1後」から「1前」に変更し、授業分担の見直しに伴い、兼任・兼任を「9」から「8」に変更。 ・教育課程の見直しに伴い、「自然学校インターンシップⅠ」の授業科目名を「自然学校実務研修Ⅰ」に変更。 ・教育課程の見直しに伴い、「自然学校インターンシップⅡ」の授業科目名を「自然学校実務研修Ⅱ」に変更。 ・授業分担の見直しに伴い、「島のしくみ」の兼任・兼任を「1」から「2」に変更。 ・教育課程の見直しに伴い、「動物心理学入門」を配当年次「1後」、単位数「選択2」、兼任・兼任「1」で新規開講。 ・教育課程の見直しに伴い、「地震と火山を学ぶ」を配当年次「1前」、単位数「選択2」、兼任・兼任「1」で新規開講。 ・教育課程の見直しに伴い、「天体観測と科学・技術」を配当年次「1前」、単位数「選択2」、兼任・兼任「1」で新規開講。 ・教育課程の見直しに伴い、「九州・沖縄学（歴史・文化）」を配当年次「1前」、単位数「選択2」、兼任・兼任「1」で新規開講。 ・教育課程の見直しに伴い、「九州・沖縄学（自然）」を配当年次「1後」、単位数「選択2」、兼任・兼任「1」で新規開講。 ・教育課程の見直しに伴い、「キャリアデザイン（集中）」を配当年次「1前」、単位数「選択2」、兼任・兼任「1」で新規開講。 ・教育課程の見直しに伴い、「海外異文化体験実習（台湾研修）」を配当年次「1後」、単位数「選択2」、兼任・兼任「1」で新規開講。 ・教育課程の見直しに伴い、「派遣留学ランクアップセミナー」を配当年次「1前」、単位数「選択1」、兼任・兼任「1」で新規開講。 ・教育課程の見直しに伴い、「ウイルスとヒトの病気」を配当年次「1前」、単位数「選択2」、兼任・兼任「8」で新規開講。 ・教育課程の見直しに伴い、「健康管理」を配当年次「1後」、単位数「選択2」、兼任・兼任「1」で新規開講。 ・教育課程の見直しに伴い、「欧文購読Ⅰ」の配当年次を「4前」から「3後」に変更。 ・教育課程の見直しに伴い、「欧文購読Ⅱ」の配当年次を「4後」から「4前」に変更。 ・教員の退職に伴い、「産業動物治療学実習」の兼任・兼任を「3」→「2」に変更。
--

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（令和5年度開設であれば令和4年度以前）の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
60 科目	146 科目	5 科目	211 科目	60 科目 []	152 科目 [6]	5 科目 []	217 科目 [6]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	生化学実験Ⅰ	2	1後	一般	選択	共通教育科目の見直しに伴う未開講
2	生命科学情報活用1	2	1後	一般	選択	共通教育科目の見直しに伴う未開講
3	価値創造の場	2	1後	一般	選択	共通教育科目の見直しに伴う未開講
4	農家民泊体験講座	2	1前	一般	選択	共通教育科目の見直しに伴う未開講

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	暮らしの中のバイオ	2	1前	一般	選択	共通教育科目の見直しに伴う廃止
2	理系ジャーナリズム	2	1前	一般	選択	共通教育科目の見直しに伴う廃止
3	派遣留学Ⅰ	1	1後	一般	選択	共通教育科目の見直しに伴う廃止
4	派遣留学Ⅱ	1	1前・後	一般	選択	共通教育科目の見直しに伴う廃止

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

共通教育科目の未開講又は廃止とした科目は選択科目であること、同じ科目区分で新規に開講した科目が複数あるため、学生の履修に影響は生じない。学生への周知は、「共通教育履修案内」、「開設授業科目一覧表」、「シラバス」により十分行っている。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{8}{211} = \boxed{3.79} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体			
	校舎敷地	484,412 m ²	0 m ²	0 m ²	484,412 m ²				
	運動場用地	106,929 m ²	0 m ²	0 m ²	106,929 m ²				
	小 計	591,341 m ²	0 m ²	0 m ²	591,341 m ²				
	そ の 他	35,962,939 m ²	0 m ²	0 m ²	35,962,939 m ²				
	合 計	36,554,280 m ²	0 m ²	0 m ²	36,554,280 m ²				
(2) 校舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体			
		240,236 m ² 239,366 m² (240,236 m ²) (239,366 m²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	240,236 m ² 239,366 m² (240,236 m ²) (239,366 m²)				
(3) 教室等		講義室 153 室 156 室	演習室 126 室 124 室	実験実習室 533 室 546 室	情報処理学習施設 21 室 (補助職員 0人)	語学学習施設 2 室 (補助職員 0人)	大学全体		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称 共同獣医学部 畜産学科		室 数 25 27	室 室	農学部専任教員2名新規採用に伴う学部間での使用スペース調整のため(6)			
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体	
	大学全体	1,230,944 [337,696] 1,230,722 [338,557] (1,230,944 [337,696]) (1,230,722 [338,557])	40,187 [12,349] 42,211 [13,333] (40,187 [12,349]) (42,211 [13,333])	7,697 [6,126] 7,685 [6,160] (7,697 [6,126]) (7,685 [6,160])	8,137 8,327 (8,137) (8,327)	1,725 (1,725)	1,354,970 (1,354,970)		
	計	1,230,944 [337,696] 1,230,722 [338,557] (1,230,944 [337,696]) (1,230,722 [338,557])	40,187 [12,349] 42,211 [13,333] (40,187 [12,349]) (42,211 [13,333])	7,697 [6,126] 7,685 [6,160] (7,697 [6,126]) (7,685 [6,160])	8,137 8,327 (8,137) (8,327)	1,725 (1,725)	1,354,970 (1,354,970)		
(6) 図書館		面 積 15,509 m ²	閱 覧 座 席 数 1,247	収 納 可 能 冊 数 1,184,389	大学全体				
(7) 体育館		面 積 4,658 m ²	体育館以外のスポーツ施設の概要 陸上競技場、球技場、野球場、テニスコート、武道場、室内プール、艇庫、弓道場			大学全体			
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り納付金	第1年次 千円	第2年次 千円	第3年次 千円	第4年次 千円	第5年次 千円	第6年次 千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を**赤字で見え消し**修正するとともに、**その理由及び報告年度「(6)」を「備考」に赤字で記入**してください。
なお、昨年度の報告において**赤字で見え消し**した部分については、**見え消しのまま黒字**にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	鹿児島大学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考			
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度					
法文学部						1.08	1.02			-				
法経社会学科	4	245	3年次10	996	学士(法学・経済学・学術)	1.06	1.02	-	平成29	鹿児島市郡元一丁目21番30号	令和6年度編入学定員増(+4人)(編入学定員は内数)			
人文学科	4	165	3年次10	674	学士(文学)	1.09	1.02	-	平成29	同上	令和6年度編入学定員増(+6人)(編入学定員は内数)			
教育学部						1.09	1.04			-				
学校教育教員養成課程	4	190	3年次5	765	学士(教育学)	1.09	1.04	-	平成9	鹿児島市郡元一丁目21番6号	令和6年度編入学定員増(+5人)(編入学定員は内数)			
理学部						1.06	1.01			-				
理学科	4	185	-	740	学士(理学)	1.06	1.01	-	令和2	鹿児島市郡元一丁目21番35号				
数理情報科学科	4	-	-	-	学士(理学)	-	-	-	平成9	同上	令和2年度学生募集停止			
物理科学科	4	-	-	-	学士(理学)	-	-	-	平成9	同上	同上			
生命化学科	4	-	-	-	学士(理学)	-	-	-	平成9	同上	同上			
地球環境科学科	4	-	-	-	学士(理学)	-	-	-	平成9	同上	同上			
医学部						1.00	0.98			-				
医学科	6	110	2年次10	707	学士(医学)	1.02	0.99	令和6	昭和30	鹿児島市桜ヶ丘八丁目35番1号	令和6年度入学定員増(+20人)(編入学定員は内数)			
保健学科						0.97	-							
看護学専攻	4	80	-	330	学士(看護学)	0.97	-	-	平成11	同上	令和6年度編入学定員減(△10人)			
理学療法専攻	4	20	-	85	学士(保健学)	0.98	-	-	平成11	同上	令和6年度編入学定員減(△5人)			
作業療法専攻	4	20	-	85	学士(保健学)	0.95	-	-	平成11	同上	令和6年度編入学定員減(△5人)			
歯学部						0.97	-			-				
歯学科	6	53	-	318	学士(歯学)	0.97	-	-	昭和52	鹿児島市桜ヶ丘八丁目35番1号				
工学部						1.05	1.00			-				
先進工学科	4	385	3年次17	1,574	学士(工学)	1.05	0.99	-	令和2	鹿児島市郡元一丁目21番40号	(編入学定員は内数)			
建築学科	4	55	3年次3	226	学士(工学)	1.06	1.02	-	令和2	同上	同上			
機械工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成4	同上	令和2年度学生募集停止			
電気電子工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成4	同上	同上			
建築学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	昭和30	同上	同上			
環境化学プロセス工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成21	同上	同上			
海洋土木工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成4	同上	同上			
情報生体システム工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成21	同上	同上			
化学生命工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成21	同上	同上			
農学部						1.03	1.03			-				
農学科	4	175	3年次5	180	学士(農学)	1.03	1.03	-	令和6	鹿児島市郡元一丁目21番24号	(編入学定員は内数)			

農業生産科学科	4	-	-	-	学士 (農学)	-	-	-	平成28	同上	令和6年度学生募集停止
食料生命科学科	4	-	-	-	学士 (農学)	-	-	-	平成28	同上	同上
農林環境科学科	4	-	-	-	学士 (農学)	-	-	-	平成28	同上	同上
水産学部						1.09	1.03			-	
水産学科	4	140	-	560	学士 (水産学)	1.09	1.03	-	昭和50	鹿児島市下荒田四丁目50番20号	
共同獣医学部						1.02	1.02			-	
共同獣医学科	6	30	-	180	学士 (獣医学)	1.02	1.02		令和6	鹿児島市郡元一丁目21番24号	令和6年度名称変更
畜産学科	4	30	-	30	学士 (農学)	1.03	1.03		令和6	同上	
大学全体		1,883	60	7,450	-	1.05	1.01	-	-	-	

- (注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）。
 なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
- ・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「-」とした上で、「非表示」設定としてください。
 - ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和7年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
 - ・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
 - ・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

5 教員組織の状況

<共同獣医学部 畜産学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	大塚 彰 <令和6年4月> 博士(農学)
		基礎生物化学※ 生化学 畜産キャリア形成Ⅰ 欧文講読Ⅰ 欧文講読Ⅱ 畜産学※ 畜産化学基礎実験 畜産物分析化学実験 飼料化学 飼料資源化学概論 卒業研究論文
専	教授	下桐 猛 <令和6年4月> 博士(農学)
		畜産キャリア形成Ⅲ 欧文講読Ⅰ 欧文講読Ⅱ 動物遺伝学 生物統計学 家畜育種・繁殖学実験※ 家畜育種学 情報処理演習 スマート農学入門※ 卒業研究論文
専	教授	三好 和睦 <令和6年4月> 博士(農学)
		畜産キャリア形成Ⅱ 欧文講読Ⅰ 欧文講読Ⅱ 畜産学※ 家畜育種・繁殖学実験※ 卒業研究論文
専	教授	室谷 進 <令和6年4月> 博士(農学)
		基礎生物化学※ 欧文講読Ⅰ 欧文講読Ⅱ 畜産学※ 食肉科学 畜産物加工実習 食品科学 卒業研究論文
専	准教授	井尻 大地 <令和6年4月> 博士(農学)
		生化学 欧文講読Ⅰ 欧文講読Ⅱ 家畜栄養学 畜産化学基礎実験 栄養生化学実験 畜産物分析化学実験 インターンシップ研修 ミートジャッジング(畜産物品 質評価実習) 飼料資源化学概論 卒業研究論文

【令和6年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	大塚 彰 <令和6年4月> 博士(農学)
		基礎生物化学※ 生化学 畜産キャリア形成Ⅰ 欧文講読Ⅰ 欧文講読Ⅱ 畜産学※ 畜産化学基礎実験 畜産物分析化学実験 飼料化学 飼料資源化学概論 卒業研究論文
専	教授	下桐 猛 <令和6年4月> 博士(農学)
		畜産キャリア形成Ⅲ 欧文講読Ⅰ 欧文講読Ⅱ 動物遺伝学 生物統計学 家畜育種・繁殖学実験※ 家畜育種学 情報処理演習 スマート農学入門※ 卒業研究論文
専	教授	三好 和睦 <令和6年4月> 博士(農学)
		畜産キャリア形成Ⅱ 欧文講読Ⅰ 欧文講読Ⅱ 畜産学※ 家畜育種・繁殖学実験※ 卒業研究論文
専	教授	室谷 進 <令和6年4月> 博士(農学)
		基礎生物化学※ 欧文講読Ⅰ 欧文講読Ⅱ 畜産学※ 食肉科学 畜産物加工実習 食品科学 卒業研究論文
専	准教授	井尻 大地 <令和6年4月> 博士(農学)
		生化学 欧文講読Ⅰ 欧文講読Ⅱ 家畜栄養学 畜産化学基礎実験 栄養生化学実験 畜産物分析化学実験 インターンシップ研修 ミートジャッジング(畜産物品 質評価実習) 飼料資源化学概論 卒業研究論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	大島 一郎 <令和6年4月> 博士(農学)
		欧文講読Ⅰ 欧文講読Ⅱ 動物福祉学※ 家畜飼養管理学 牧場実習Ⅰ 牧場実習Ⅱ 動物行動学※ 卒業研究論文
専	助教	島元 紗希 <令和6年4月> 博士(農学)
		欧文講読Ⅰ 欧文講読Ⅱ 畜産物分析化学実験 畜産物加工実習 ミートジャッキング(畜産物品 質評価実習) 畜産物利用学 卒業研究論文
専	助教	中村 南美子 <令和6年4月> 博士(農学)
		欧文講読Ⅰ 欧文講読Ⅱ 牧場実習Ⅰ 牧場実習Ⅱ 草地利用学 スマート畜産論 卒業研究論文
兼任	教授	青野 祐美 <令和6年4月> 博士(工学)
		電気電子工学入門※
兼任	教授	赤崎 安昭 <令和6年4月> 博士(医学)
		ヒトの身体の仕組みと働き※ ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅰ※ ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅱ※
兼任	教授	浅川 明弘 <令和6年4月> 博士(医学)
		脳と心の生物学※
兼任	教授	浅野 淳 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物の病気※ 獣医学概論※ 動物福祉学※ 実験動物学 動物形態機能学実習※
兼任	教授	安達 貴浩 <令和6年4月> 博士(工学)
		いのちと地域を守る防災学Ⅰ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	大島 一郎 <令和6年4月> 博士(農学)
		情報活用 欧文講読Ⅰ 欧文講読Ⅱ 動物福祉学※ 家畜飼養管理学 牧場実習Ⅰ 牧場実習Ⅱ 動物行動学※ 卒業研究論文
専	助教	島元 紗希 <令和6年4月> 博士(農学)
		欧文講読Ⅰ 欧文講読Ⅱ 畜産物分析化学実験 畜産物加工実習 ミートジャッキング(畜産物品 質評価実習) 畜産物利用学 卒業研究論文
専	助教	中村 南美子 <令和6年4月> 博士(農学)
		欧文講読Ⅰ 欧文講読Ⅱ 牧場実習Ⅰ 牧場実習Ⅱ 草地利用学 スマート畜産論 卒業研究論文
兼任	教授	青野 祐美 <令和6年4月> 博士(工学)
		電気電子工学入門※
兼任	教授	赤崎 安昭 <令和6年4月> 博士(医学)
		ヒトの身体の仕組みと働き※ ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅰ※ ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅱ※
兼任	教授	浅川 明弘 <令和6年4月> 博士(医学)
		脳と心の生物学※
兼任	教授	浅野 淳 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物の病気※ 獣医学概論※ 動物福祉学※ 実験動物学 動物形態機能学実習※
兼任	教授	安達 貴浩 <令和6年4月> 博士(工学)
		いのちと地域を守る防災学Ⅰ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	安部 幸志 <令和6年4月> 博士(人間科学)
		地域防災学実践 防災フィールドワーク いのちと地域を守る防災学Ⅱ※
兼任	教授	有村 卓朗 <令和6年4月> 博士(医学)
		動物の病気※ 獣医学概論※
兼任	教授	安楽 和彦 <令和6年4月> 博士(水産学)
		動物の感覚・脳・行動※
兼任	教授	李 哉ヒョン <令和6年4月> 博士(農学)
		情報活用 農産物マーケティング論 農業と社会※
兼任	教授	家入 里志 <令和6年4月> 博士(医学)
		がんはなぜおこるのか:がんとの共生※
兼任	教授	伊藤 稔 <令和6年4月> 博士(理学)
		教養線形代数学【隔年】
兼任	教授	石橋 松二郎 <令和6年4月> 博士(農学)
		暮らしの中のバイオ※ 応用微生物学
兼任	教授	一谷 勝之 <令和6年4月> 博士(農学)
		遺伝のしくみ※
兼任	教授	岩船 昌起 <令和6年4月> 博士(理学)
		いのちと地域を守る防災学Ⅰ※ いのちと地域を守る防災学Ⅱ※ かごしま教養プログラム 地域防災学実践 防災フィールドワーク かごしまフィールドスクール 初年次セミナーⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	安部 幸志 <令和6年4月> 博士(人間科学)
		地域防災学実践 防災フィールドワーク いのちと地域を守る防災学Ⅱ※
兼任	教授	有村 卓朗 <令和6年4月> 博士(医学)
		動物の病気※ 獣医学概論※
兼任	教授	安楽 和彦 <令和6年4月> 博士(水産学)
		動物の感覚・脳・行動※
兼任	教授	李 哉ヒョン <令和6年4月> 博士(農学)
		情報活用 農産物マーケティング論 農業と社会※
兼任	教授	家入 里志 <令和6年4月> 博士(医学)
		がんはなぜおこるのか:がんとの共生※
兼任	教授	池田 正徳 <令和6年4月> 博士(医学)
		ウイルスとヒトの病気※
兼任	教授	伊藤 稔 <令和6年4月> 博士(理学)
		教養線形代数学【隔年】-
兼任	教授	石橋 松二郎 <令和6年4月> 博士(農学)
		暮らしの中のバイオ※ 応用微生物学
兼任	教授	一谷 勝之 <令和6年4月> 博士(農学)
		遺伝のしくみ※
兼任	教授	岩船 昌起 <令和6年4月> 博士(理学)
		いのちと地域を守る防災学Ⅰ※ いのちと地域を守る防災学Ⅱ※ かごしま教養プログラム 地域防災学実践 防災フィールドワーク かごしまフィールドスクール 初年次セミナーⅠ 初年次セミナーⅡ 身の周りの男女共同参画

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	榎田 英樹 <令和6年4月> 博士(医学)
		がんはなぜおこるのか：がんとの共生※
兼任	教授	遠藤 泰之 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		獣医学概論※ 動物医療看護概論 動物看護各論※ 動物看護学実習Ⅰ 動物内科学 愛玩動物関連産業概論 動物医療総合実習Ⅰ 動物医療総合実習Ⅱ
兼任	教授	小江 和樹 <令和6年4月> 教育学修士
		美術への誘い※
兼任	教授	大前 慶和 <令和6年4月> 修士(商学)※
		キャリアデザイン※ 人生における出会いの意義と役割 初年次セミナーⅡ
兼任	教授	大脇 哲洋 <令和6年4月> 博士(医学)
		がんはなぜおこるのか：がんとの共生※
兼任	教授	岡村 浩昭 <令和6年4月> 博士(理学)
		食品・化粧品・医薬品の有機化学
兼任	教授	岡本 康裕 <令和6年4月> 博士(医学)
		がんはなぜおこるのか：がんとの共生※
兼任	教授	岡本 裕嗣 <令和6年4月> 博士(医学)
		ヒトの身体の仕組みと働き※ ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅰ※ ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅱ※
兼任	教授	沖 利通 <令和6年4月> 博士(医学)
		ヒトの産み育てを考える※ ヒトの身体の仕組みと働き※ ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅰ※ ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅱ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	榎田 英樹 <令和6年4月> 博士(医学)
		がんはなぜおこるのか：がんとの共生※
兼任	教授	遠藤 泰之 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		獣医学概論※ 動物医療看護概論 動物看護各論※ 動物看護学実習Ⅰ 動物内科学 愛玩動物関連産業概論 動物医療総合実習Ⅰ 動物医療総合実習Ⅱ
兼任	教授	小江 和樹 <令和6年4月> 教育学修士
		美術への誘い※
兼任	教授	大前 慶和 <令和6年4月> 修士(商学)※
		キャリアデザイン※ 人生における出会いの意義と役割 初年次セミナーⅡ
兼任	教授	大脇 哲洋 <令和6年4月> 博士(医学)
		がんはなぜおこるのか：がんとの共生※
兼任	教授	岡村 浩昭 <令和6年4月> 博士(理学)
		食品・化粧品・医薬品の有機化学
兼任	教授	岡本 康裕 <令和6年4月> 博士(医学)
		がんはなぜおこるのか：がんとの共生※
兼任	教授	岡本 裕嗣 <令和6年4月> 博士(医学)
		ヒトの身体の仕組みと働き※ ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅰ※ ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅱ※
兼任	教授	沖 利通 <令和6年4月> 博士(医学)
		ヒトの産み育てを考える※ ヒトの身体の仕組みと働き※ ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅰ※ ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅱ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	奥野 浩行 <令和6年4月> 博士(医学) 動物の感覚・脳・行動※ 脳と心の生物学※
兼任	教授	桶田 洋明 <令和6年4月> 修士(芸術学) 美術への誘い※
兼任	教授	金岡 正夫 <令和6年4月> Doctor of Education (7/1カ) 英語ⅡA 英語ⅡB
兼任	教授	河合 溪 <令和6年4月> 博士(水産学) 南太平洋多島域※
兼任	教授	菊地 聖史 <令和6年4月> 博士(歯学) 口と顔の科学※
兼任	教授	岸田 昭世 <令和6年4月> 博士(医学) 生化学実験Ⅰ 生命科学情報活用Ⅰ
兼任	教授	北原 兼文 <令和6年4月> 博士(農学) グローバル人材育成(雲南) 焼酎※ 国際感覚を持つバイテク人材育成
兼任	教授	城戸 秀之 <令和6年4月> 文学修士 現代社会を考える

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	奥井 達雄 <令和6年4月> 博士(歯学) 口と顔の科学※
兼任	教授	奥野 浩行 <令和6年4月> 博士(医学) 動物の感覚・脳・行動※ 脳と心の生物学※
兼任	教授	桶田 洋明 <令和6年4月> 修士(芸術学) 美術への誘い※
兼任	教授	金岡 正夫 <令和6年4月> Doctor of Education (7/1カ) 英語ⅡA 英語ⅡB
兼任	教授	河合 溪 <令和6年4月> 博士(水産学) 南太平洋多島域※
兼任	教授	菊地 聖史 <令和6年4月> 博士(歯学) 口と顔の科学※
兼任	教授	岸田 昭世 <令和6年4月> 博士(医学) 生化学実験Ⅰ 生命科学情報活用Ⅰ
兼任	教授	北原 兼文 <令和6年4月> 博士(農学) グローバル人材育成(雲南) 焼酎※ 国際感覚を持つバイテク人材育成
兼任	教授	城戸 秀之 <令和6年4月> 文学修士 現代社会を考える
兼任	教授	久保田 龍二 <令和6年4月> 博士(医学) ウイルスとヒトの病気※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	桑原 司 <令和6年4月> 博士(文学)
		社会学の世界
兼任	教授	侯 徳興 <令和6年4月> 博士(薬学)
		暮らしの中のバイオ※
兼任	教授	郡山 千早 <令和6年4月> 博士(医学)
		身の周りの男女共同参画 がんはなぜおこるのか：がんとの共生※
兼任	教授	小戔 健一郎 <令和6年4月> 博士(医学)
		がんはなぜおこるのか：がんとの共生※ 最先端医療を創出するバイオ研究
兼任	教授	後藤 哲哉 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	教授	小原 恭子 <令和6年4月> 農学博士
		獣医学概論※
兼任	教授	小山 佳一 <令和6年4月> 博士(学術)
		教養の物理学入門
兼任	教授	齋藤 充 <令和6年4月> 博士(歯学)
		動物の感覚・脳・行動※ 口と顔の科学※
兼任	教授	坂井 教郎 <令和6年4月> 博士(農学)
		農業と社会※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	桑原 司 <令和6年4月> 博士(文学)
		社会学の世界
兼任	教授	郡山 千早 <令和6年4月> 博士(医学)
		身の周りの男女共同参画 がんはなぜおこるのか：がんとの共生※
兼任	教授	小戔 健一郎 <令和6年4月> 博士(医学)
		がんはなぜおこるのか：がんとの共生※ 最先端医療を創出するバイオ研究 ※
兼任	教授	小原 恭子 <令和6年4月> 農学博士
		獣医学概論※
兼任	教授	小山 佳一 <令和6年4月> 博士(学術)
		教養の物理学入門
兼任	特任教授	近藤 智子 <令和6年4月> 博士(薬学)
		ウイルスとヒトの病気※
兼任	教授	齋藤 充 <令和6年4月> 博士(歯学)
		動物の感覚・脳・行動※ 口と顔の科学※
兼任	教授	坂井 教郎 <令和6年4月> 博士(農学)
		農業と社会※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	境 雅夫 <令和6年4月> 博士(農学)
		暮らしの中のバイオ※
兼任	教授	坂巻 祥孝 <令和6年4月> 博士(農学)
		動物の感覚・脳・行動※ 屋久島の環境文化Ⅱー生き物ー
兼任	教授	笹平 智則 <令和6年4月> 博士(医学)
		がんはなぜおこるのか：がんとの共生※ 口と顔の科学※
兼任	教授	佐藤 友昭 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	教授	白石 光也 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物生理学※ 動物薬理・毒性学※ 動物形態機能学実習※
兼任	教授	田浦 悟 <令和6年4月> 博士(農学)
		グローバル人材育成(雲南) 遺伝のしくみ※
兼任	教授	高橋 玄一郎 <令和6年4月> 文学修士
		英語ⅠA 英語ⅡA
兼任	教授	高峯 和則 <令和6年4月> 博士(工学)
		焼酎※ 暮らしの中のバイオ※
兼任	教授	田川 義晃 <令和6年4月> 博士(医学)
		動物の感覚・脳・行動※ 脳と心の生物学※ 最先端医療を創出するバイオ研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	坂巻 祥孝 <令和6年4月> 博士(農学)
		動物の感覚・脳・行動※ 屋久島の環境文化Ⅱー生き物ー
兼任	教授	笹平 智則 <令和6年4月> 博士(医学)
		がんはなぜおこるのか：がんとの共生※ 口と顔の科学※
兼任	教授	佐藤 達雄 <令和6年4月> 博士(医学)
		脳と心の生物学※
兼任	教授	佐藤 友昭 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	教授	白石 光也 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物生理学※ 動物薬理・毒性学※ 動物形態機能学実習※
兼任	教授	田浦 悟 <令和6年4月> 博士(農学)
		グローバル人材育成(雲南) 遺伝のしくみ※
兼任	教授	高橋 玄一郎 <令和6年4月> 文学修士
		英語ⅠA 英語ⅡA
兼任	教授	高峯 和則 <令和6年4月> 博士(工学)
		焼酎※ 暮らしの中のバイオ※
兼任	教授	田川 義晃 <令和6年4月> 博士(医学)
		動物の感覚・脳・行動※ 脳と心の生物学※ 最先端医療を創出するバイオ研究 ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	田口 則宏 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	教授	田中 達朗 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	教授	田仲 哲也 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物の病気※ 動物感染症学※
兼任	教授	玉置 尚徳 <令和6年4月> 農学博士
		焼酎※ 暮らしの中のバイオ※
兼任	教授	田松 裕一 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	教授	中馬 猛久 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		獣医公衆衛生学 食品衛生学
兼任	教授	寺岡 行雄 <令和6年4月> 博士(農学)
		スマート農学入門※
兼任	教授	富原 一哉 <令和6年4月> 博士(心理学)
		動物の感覚・脳・行動※
兼任	教授	富山 清升 <令和6年4月> 理学博士
		初心者のためのサバイバル生物学 動物の感覚・脳・行動※ 身近な話題の生物学 環境と進化の科学 初年次セミナーⅠ 初年次セミナーⅡ
兼任	教授	中尾 茂 <令和6年4月> 理学博士
		初年次セミナーⅠ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	田中 達朗 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	教授	田仲 哲也 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物の病気※ 動物感染症学※
兼任	教授	玉置 尚徳 <令和6年4月> 農学博士
		焼酎※ 暮らしの中のバイオ※
兼任	教授	田松 裕一 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	教授	中馬 猛久 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		獣医公衆衛生学 食品衛生学
兼任	教授	寺岡 行雄 <令和6年4月> 博士(農学)
		スマート農学入門※
兼任	教授	富原 一哉 <令和6年4月> 博士(心理学)
		動物の感覚・脳・行動※ 動物心理学入門
兼任	教授	富山 清升 <令和6年4月> 理学博士
		初心者のためのサバイバル生物学 動物の感覚・脳・行動※ 身近な話題の生物学 環境と進化の科学 初年次セミナーⅠ 初年次セミナーⅡ
兼任	教授	中尾 茂 <令和6年4月> 理学博士
		初年次セミナーⅠ 地震と火山を学ぶ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	中田 匡宣 <令和6年4月> 博士(歯学) 口と顔の科学※
兼任	教授	中谷 純江 <令和6年4月> 博士(学術) グローバル人材育成(雲南) 派遣留学Ⅰ 派遣留学Ⅱ 留学生のための異文化理解
兼任	教授	永野 聡 <令和6年4月> 博士(医学) ヒトの身体の仕組みと働き※ ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅰ※ ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅱ※ 最先端医療を創出するバイオ研究
兼任	教授	中村 雅之 <令和6年4月> 博士(医学) 脳と心の生物学※
兼任	教授	西村 正宏 <令和6年4月> 博士(歯学) 最先端医療を創出するバイオ研究
兼任	教授	丹羽 謙治 <令和6年4月> 修士(文学)※ 鹿児島探訪-文化-

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	特任教授	中島 慶次 <令和6年4月> 学士(農学) 自然環境保全と世界遺産
兼任	教授	中谷 純江 <令和6年4月> 博士(学術) グローバル人材育成(雲南) 派遣留学Ⅰ 派遣留学Ⅱ 留学生のための異文化理解
兼任	教授	永野 聡 <令和6年4月> 博士(医学) ヒトの身体の仕組みと働き※ ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅰ※ ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅱ※ 最先端医療を創出するバイオ研究※
兼任	教授	中畑 新吾 <令和6年4月> 博士(理学) ウイルスとヒトの病気※
兼任	教授	中村 雅之 <令和6年4月> 博士(医学) 脳と心の生物学※
兼任	教授	西谷 佳浩 <令和6年4月> 博士(歯学) 口と顔の科学※
兼任	教授	丹羽 謙治 <令和6年4月> 修士(文学)※ 鹿児島探訪-文化-

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	根路銘 安仁 <令和6年4月> 博士(医学)
		ヒトの産み育てを考える※ 保健学入門 ヒトの身体の仕組みと働き※ ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅰ※ ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅱ※
兼任	教授	野口 和行 <令和6年4月> 歯学博士
		口と顔の科学※
兼任	教授	橋本 達也 <令和6年4月> 修士(文学)
		古代東アジアの王陵
兼任	教授	花谷 亮典 <令和6年4月> 博士(医学)
		がんはなぜおこるのか：がんとの共生※
兼任	教授	原 博満 <令和6年4月> 博士(医学)
		脳と心の生物学※
兼任	教授	日隈 正守 <令和6年4月> 文学修士※
		鹿児島探訪－歴史－
兼任	教授	藤木 誠 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物の病気※ 獣医学概論※ 動物看護各論※ 動物医療総合実習Ⅱ
兼任	教授	前田 雅人 <令和6年4月> 博士(医学)
		体育・健康科学理論
兼任	教授	升屋 正人 <令和6年4月> 博士(農学)
		いのちと地域を守る防災学Ⅱ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	根路銘 安仁 <令和6年4月> 博士(医学)
		ヒトの産み育てを考える※ 保健学入門 ヒトの身体の仕組みと働き※ ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅰ※ ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅱ※
兼任	教授	野口 和行 <令和6年4月> 歯学博士
		口と顔の科学※
兼任	教授	橋本 達也 <令和6年4月> 修士(文学)
		古代東アジアの王陵
兼任	教授	花谷 亮典 <令和6年4月> 博士(医学)
		がんはなぜおこるのか：がんとの共生※
兼任	教授	原 博満 <令和6年4月> 博士(医学)
		脳と心の生物学※ 最先端医療を創出するバイオ研究※
兼任	教授	日隈 正守 <令和6年4月> 文学修士※
		鹿児島探訪－歴史－
兼任	教授	藤木 誠 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物の病気※ 獣医学概論※ 動物看護各論※ 動物医療総合実習Ⅱ
兼任	教授	前田 賢次 <令和6年4月> 博士(医学)
		ウイルスとヒトの病気※
兼任	教授	前田 雅人 <令和6年4月> 博士(医学)
		体育・健康科学理論 手話入門
兼任	教授	升屋 正人 <令和6年4月> 博士(農学)
		いのちと地域を守る防災学Ⅱ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	松口 徹也 <令和6年4月> 医学博士
		口と顔の科学※
兼任	教授	松成 裕子 <令和6年4月> 博士(医学)
		いのちと地域を守る防災学Ⅰ※ いのちと地域を守る防災学Ⅱ※
兼任	教授	三浦 直樹 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物の感覚・脳・行動※ 動物の病気※ 動物看護学実習Ⅰ 動物医療総合実習Ⅰ 動物医療総合実習Ⅱ
兼任	教授	三角 一浩 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		獣医学概論※ 動物医療看護概論 動物看護学実習Ⅱ 動物外科学 産業動物治療学実習 動物医療総合実習Ⅰ 動物医療総合実習Ⅱ
兼任	教授	宮田 昌明 <令和6年4月> 博士(医学)
		ヒトの身体の仕組みと働き※ ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅰ※ ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅱ※
兼任	教授	宮脇 正一 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	教授	三好 宣彰 <令和6年4月> 博士(農学)
		動物の病気※ 獣医学概論※ 家畜繁殖学 動物生殖工学 家畜人工繁殖学実習
兼任	教授	村上 加奈子 <令和6年4月> 薬学士
		知的財産制度の基礎
兼任	教授	森尾 成之 <令和6年4月> 修士(法学)※
		いのちと地域を守る防災学Ⅱ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	松成 裕子 <令和6年4月> 博士(医学)
		いのちと地域を守る防災学Ⅰ※ いのちと地域を守る防災学Ⅱ※
兼任	教授	三浦 直樹 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物の感覚・脳・行動※ 動物の病気※ 動物看護学実習Ⅰ 動物医療総合実習Ⅰ 動物医療総合実習Ⅱ
兼任	教授	三角 一浩 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		獣医学概論※ 動物医療看護概論 動物看護学実習Ⅱ 動物外科学 産業動物治療学実習 動物医療総合実習Ⅰ 動物医療総合実習Ⅱ
兼任	教授	宮田 昌明 <令和6年4月> 博士(医学)
		ヒトの身体の仕組みと働き※ ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅰ※ ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅱ※
兼任	教授	宮脇 正一 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	教授	三好 宣彰 <令和6年4月> 博士(農学)
		動物の病気※ 獣医学概論※ 家畜繁殖学 動物生殖工学 家畜人工繁殖学実習
兼任	教授	村上 加奈子 <令和6年4月> 薬学士
		知的財産制度の基礎
兼任	教授	森尾 成之 <令和6年4月> 修士(法学)※
		いのちと地域を守る防災学Ⅱ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	矢吹 映 <令和6年4月> 博士(獣医学) 動物の病気※ 動物臨床検査学 動物検査学実習 動物医療総合実習Ⅰ 動物医療総合実習Ⅱ
兼任	教授	山口 明伸 <令和6年4月> 博士(工学) 進取の精神海外研修inベトナム
兼任	教授	大和 修 <令和6年4月> 博士(獣医学) 分子生物学※ 動物臨床検査学 動物検査学実習 動物医療総合実習Ⅱ
兼任	教授	山本 直子 <令和6年4月> 博士(医学) ヒトの産み育てを考える※
兼任	教授	山本 雅史 <令和6年4月> 博士(農学) グローバル人材育成(雲南)
兼任	教授	豊 智行 <令和6年4月> 博士(農学) 食料経済学 スマート農業入門※ 農業と社会※
兼任	教授	和田 礼子 <令和6年4月> 博士(文学) 日本語Ⅰ
兼任	准教授	安藤 貴朗 <令和6年4月> 博士(獣医学) 動物の病気※ 動物医療看護概論 動物医療総合実習Ⅱ
兼任	准教授	安藤(中村) 匡子 <令和6年4月> 博士(獣医学) 動物の病気※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	八代 利香 <令和6年4月> 博士(保健学) 身の周りの男女共同参画
兼任	教授	矢吹 映 <令和6年4月> 博士(獣医学) 動物の病気※ 動物臨床検査学 動物検査学実習 動物医療総合実習Ⅰ 動物医療総合実習Ⅱ
兼任	教授	山口 明伸 <令和6年4月> 博士(工学) 進取の精神海外研修inベトナム
兼任	教授	大和 修 <令和6年4月> 博士(獣医学) 分子生物学※ 動物臨床検査学 動物検査学実習 動物医療総合実習Ⅱ
兼任	教授	山本 雅史 <令和6年4月> 博士(農学) グローバル人材育成(雲南)
兼任	教授	豊 智行 <令和6年4月> 博士(農学) 食料経済学 スマート農業入門※ 農業と社会※
兼任	教授	和田 礼子 <令和6年4月> 博士(文学) 日本語Ⅰ 日本事情A 日本事情B
兼任	特任教授	安藤 貴朗 <令和6年4月> 博士(獣医学) 動物の病気※ 動物医療看護概論 動物医療総合実習Ⅱ
兼任	准教授	安藤(中村) 匡子 <令和6年4月> 博士(獣医学) 動物の病気※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	池永 隆徳 <令和6年4月> 博士(学術)
		動物の感覚・脳・行動※
兼任	准教授	池永 誠 <令和6年4月> 博士(農学)
		グローバル人材育成(雲南)
兼任	准教授	石走 知子 <令和6年4月> 博士(保健学)
		体育・健康科学理論
兼任	准教授	伊藤 昌和 <令和6年4月> 博士(工学)
		初年次セミナー I
兼任	准教授	伊藤(野崎) 奈賀子 <令和6年4月> 博士(教育学)
		大学で学ぶ※ 地域リサーチ・スタートアップ 大学と地域
兼任	准教授	井上 尚美 <令和6年4月> 修士(看護学)
		ヒトの産み育てを考える※
兼任	准教授	井倉 洋二 <令和6年4月> 博士(農学)
		自然学校へ行こう 自然学校へ行こう 実践編 I 自然学校へ行こう 実践編 II 自然学校インターンシップ I 自然学校インターンシップ II 森・ひと・体験 農家民泊体験講座 有機農業 I 新しい食と農のか たち※ 初年次セミナー I 初年次セミナー II
兼任	准教授	今井 裕 <令和6年4月> 博士(理学)
		宇宙・地球における計測・計量 初年次セミナー II 天体観測と科学・技術
兼任	准教授	井村 隆介 <令和6年4月> 博士(理学)
		鹿児島島の自然史 理系ジャーナリズム※ いのちと地域を守る防災学 I ※ いのちと地域を守る防災学 II ※ 初年次セミナー I 初年次セミナー II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	池永 隆徳 <令和6年4月> 博士(学術)
		動物の感覚・脳・行動※
兼任	准教授	池永 誠 <令和6年4月> 博士(農学)
		グローバル人材育成(雲南)
兼任	教授	伊藤 昌和 <令和6年4月> 博士(工学)
		初年次セミナー I
兼任	教授	伊藤(野崎) 奈賀子 <令和6年4月> 博士(教育学)
		大学で学ぶ※ 地域リサーチ・スタートアップ 大学と地域
兼任	教授	井上 尚美 <令和6年4月> 修士(看護学)
		ヒトの産み育てを考える※ 身の周りの男女共同参画
兼任	准教授	井倉 洋二 <令和6年4月> 博士(農学)
		自然学校へ行こう 自然学校へ行こう 実践編 I 自然学校へ行こう 実践編 II 自然学校実務研修 I 自然学校実務研修 II 森・ひと・体験 農家民泊体験講座 有機農業 I—新しい食と農のか たち※ 初年次セミナー I 初年次セミナー II
兼任	教授	今井 裕 <令和6年4月> 博士(理学)
		宇宙・地球における計測・計量 初年次セミナー II 天体観測と科学・技術
兼任	准教授	井村 隆介 <令和6年4月> 博士(理学)
		鹿児島島の自然史 理系ジャーナリズム※ いのちと地域を守る防災学 I ※ いのちと地域を守る防災学 II ※ 初年次セミナー I 初年次セミナー II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	宇野 泰広 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物薬理・毒性学※ 動物形態機能学実習※
兼任	准教授	王 鏡凱 <令和6年4月> 博士(経営学)
		コーポレート・ファイナンス
兼任	准教授	大塚 靖 <令和6年4月> 博士(医学)
		南太平洋多島域※
兼任	准教授	大野 克彦 <令和6年4月> 文学修士※
		独語入門Ⅰ 独語入門Ⅱ 異文化理解入門※
兼任	准教授	岡本 繁久 <令和6年4月> 理学博士
		グローバル人材育成(雲南) 国際感覚を持つバイテク人材育成
兼任	准教授	小澤 真 <令和6年4月> 博士(医学)
		動物の病気※ 動物衛生学
兼任	准教授	柿沼 太郎 <令和6年4月> 博士(工学)
		いのちと地域を守る防災学Ⅰ※
兼任	准教授	加治佐 剛 <令和6年4月> 博士(農学)
		スマート農学入門※
兼任	准教授	兼城 糸絵 <令和6年4月> 博士(学術)
		グローバル人材育成(雲南) 屋久島の環境文化Ⅳ－生活と文化－

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	宇野 泰広 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物薬理・毒性学※ 動物形態機能学実習※
兼任	准教授	王 鏡凱 <令和6年4月> 博士(経営学)
		コーポレート・ファイナンス
兼任	准教授	大塚 靖 <令和6年4月> 博士(医学)
		南太平洋多島域※ 島のしくみ※
兼任	准教授	大野 克彦 <令和6年4月> 文学修士※
		独語入門Ⅰ 独語入門Ⅱ 異文化理解入門※
兼任	准教授	岡本 繁久 <令和6年4月> 理学博士
		グローバル人材育成(雲南) 国際感覚を持つバイテク人材育成
兼任	准教授	小澤 真 <令和6年4月> 博士(医学)
		動物の病気※ 動物衛生学
兼任	准教授	柿沼 太郎 <令和6年4月> 博士(工学)
		いのちと地域を守る防災学Ⅰ※
兼任	准教授	加治佐 剛 <令和6年4月> 博士(農学)
		スマート農学入門※
兼任	准教授	加藤 早苗 <令和6年4月> 博士(水産学)
		身の周りの男女共同参画
兼任	准教授	兼城 糸絵 <令和6年4月> 博士(学術)
		グローバル人材育成(雲南) 屋久島の環境文化Ⅳ－生活と文化－

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	川端(北村) 訓代 <令和6年4月> 博士(理学)
		大学と地域
兼任	准教授	河原 康一 <令和6年4月> 博士(理学)
		がんはなぜおこるのか: がんとの共生※
兼任	准教授	河邊 弘太郎 <令和6年4月> 博士(農学)
		家畜の歴史 生物学入門 キャリアデザイン※ 初年次セミナーⅠ 初年次セミナーⅡ
兼任	准教授	神田 英司 <令和6年4月> 博士(農学)
		スマート農学入門※
兼任	准教授	木村 至伸 <令和6年4月> 博士(工学)
		いのちと地域を守る防災学Ⅰ※
兼任	准教授	栗原 崇 <令和6年4月> 博士(医学)
		脳と心の生物学※
兼任	准教授	栗和田 隆 <令和6年4月> 博士(理学)
		動物の感覚・脳・行動※
兼任	准教授	黒光 貴峰 <令和6年4月> 博士(学術)
		いのちと地域を守る防災学Ⅰ※ 地域防災学実践

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	川端(北村) 訓代 <令和6年4月> 博士(理学)
		大学と地域
兼任	准教授	河原 康一 <令和6年4月> 博士(理学)
		がんはなぜおこるのか: がんとの共生※
兼任	准教授	河邊 弘太郎 <令和6年4月> 博士(農学)
		家畜の歴史 生物学入門 キャリアデザイン※ 初年次セミナーⅠ 初年次セミナーⅡ 大学と地域
兼任	准教授	神田 英司 <令和6年4月> 博士(農学)
		スマート農学入門※
兼任	准教授	菅野 康太 <令和6年4月> 博士(理学)
		身の周りの男女共同参画
兼任	准教授	木村 至伸 <令和6年4月> 博士(工学)
		いのちと地域を守る防災学Ⅰ※
兼任	准教授	草野 秀一 <令和6年4月> 博士(理学)
		ウイルスとヒトの病気※
兼任	准教授	栗原 崇 <令和6年4月> 博士(医学)
		脳と心の生物学※
兼任	准教授	栗和田 隆 <令和6年4月> 博士(理学)
		動物の感覚・脳・行動※
兼任	准教授	黒光 貴峰 <令和6年4月> 博士(学術)
		いのちと地域を守る防災学Ⅰ※ 地域防災学実践

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	児玉谷 仁 <令和6年4月> 博士(学術)
		化学と環境
兼任	准教授	小林 元気 <令和6年4月> 博士(学術)
		教育社会学入門
兼任	准教授	小林 善仁 <令和6年4月> 修士(文学)
		いのちと地域を守る防災学Ⅱ※
兼任	准教授	小林 励司 <令和6年4月> 博士(理学)
		いのちと地域を守る防災学Ⅰ※ いのちと地域を守る防災学Ⅱ※
兼任	准教授	坂井 美日 <令和6年4月> 博士(文学)
		方言コンテンツを作ろう 方言学入門 初年次セミナーⅠ 初年次セミナーⅡ
兼任	准教授	佐藤 宏之 <令和6年4月> 博士(社会学)
		いのちと地域を守る防災学Ⅰ※ 地域防災学実践
兼任	准教授	澤田 剛 <令和6年4月> 博士(工学)
		世界を変えた有機分子
兼任	准教授	清水 香 <令和6年4月> 博士(芸術)
		美術への誘い※
兼任	准教授	清水 圭一 <令和6年4月> 博士(農学)
		国際感覚を持つバイテク人材育成

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	児玉谷 仁 <令和6年4月> 博士(学術)
		化学と環境
兼任	准教授	小林 元気 <令和6年4月> 博士(学術)
		教育社会学入門
兼任	准教授	小林 善仁 <令和6年4月> 修士(文学)
		いのちと地域を守る防災学Ⅱ※
兼任	准教授	小林 励司 <令和6年4月> 博士(理学)
		いのちと地域を守る防災学Ⅰ※ いのちと地域を守る防災学Ⅱ※
兼任	准教授	坂井 美日 <令和6年4月> 博士(文学)
		方言コンテンツを作ろう 方言学入門 初年次セミナーⅠ 初年次セミナーⅡ
兼任	准教授	佐藤 宏之 <令和6年4月> 博士(社会学)
		いのちと地域を守る防災学Ⅰ※ 地域防災学実践
兼任	准教授	澤田 剛 <令和6年4月> 博士(工学)
		世界を変えた有機分子
兼任	准教授	嶋 香織 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	准教授	清水 香 <令和6年4月> 博士(芸術)
		美術への誘い※
兼任	准教授	清水 圭一 <令和6年4月> 博士(農学)
		国際感覚を持つバイテク人材育成

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	下田代 智英 <令和6年4月> 博士(農学)
		作物学 スマート農学入門※
兼任	准教授	高橋 雅 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物の病気※ 動物看護学実習Ⅰ 動物医療総合実習Ⅰ 動物医療総合実習Ⅱ
兼任	准教授	高山 耕二 <令和6年4月> 博士(農学)
		有機農業Ⅰ 新しい食と農のかたち※ 野生・森林動物学※
兼任	准教授	田中 哲郎 <令和6年4月> 博士(工学)
		電気電子工学入門※
兼任	准教授	鄭 芝淑 <令和6年4月> 博士(文学)
		韓国語入門Ⅰ 韓国語入門Ⅱ 異文化理解入門※
兼任	准教授	出口 英樹 <令和6年4月> 修士(教育学)
		大学で学ぶ※ 地域リサーチ・スタートアップ 初年次セミナーⅠ
兼任	准教授	戸上 真一 <令和6年4月> 博士(医学)
		がんはなぜおこるのか：がんとの共生※
兼任	准教授	内藤(新家) 清惟 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物の病気※ 動物生理学※ 動物形態機能学実習※
兼任	准教授	中島 祥子 <令和6年4月> 文学修士
		日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	下田代 智英 <令和6年4月> 博士(農学)
		作物学 スマート農学入門※
兼任	准教授	高橋 雅 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物の病気※ 動物看護学実習Ⅰ 動物医療総合実習Ⅰ 動物医療総合実習Ⅱ
兼任	准教授	高山 耕二 <令和6年4月> 博士(農学)
		有機農業Ⅰ 新しい食と農のかたち※ 野生・森林動物学※
兼任	准教授	田中 哲郎 <令和6年4月> 博士(工学)
		電気電子工学入門※
兼任	准教授	田中 正和 <令和6年4月> 博士(医学)
		ウイルスとヒトの病気※
兼任	准教授	鄭 芝淑 <令和6年4月> 博士(文学)
		韓国語入門Ⅰ 韓国語入門Ⅱ 異文化理解入門※
兼任	准教授	出口 英樹 <令和6年4月> 修士(教育学)
		大学で学ぶ※ 地域リサーチ・スタートアップ 初年次セミナーⅠ
兼任	准教授	戸上 真一 <令和6年4月> 博士(医学)
		がんはなぜおこるのか：がんとの共生※
兼任	准教授	内藤(新家) 清惟 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物の病気※ 動物生理学※ 動物形態機能学実習※
兼任	教授	中島 祥子 <令和6年4月> 文学修士
		日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	中筋 健吉 <令和6年4月> 文学修士
		中国文学の世界
兼任	准教授	中武 貞文 <令和6年4月> 修士(理学)
		「起業」ービジネスの発見と創出 価値創造の場
兼任	准教授	中西 裕之 <令和6年4月> 博士(理学)
		宇宙のすがた
兼任	准教授	中村 正幸 <令和6年4月> 博士(農学)
		暮らしの中のバイオ※
兼任	准教授	塗木 淳夫 <令和6年4月> 博士(工学)
		初年次セミナーⅠ 初年次セミナーⅡ
兼任	准教授	朴 炳宰 <令和6年4月> 博士(農学)
		スマート農学入門※
兼任	准教授	秦 浩起 <令和6年4月> 理学博士
		遊び心と科学
兼任	准教授	畠添 孝 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物の病気※ 動物医療総合実習Ⅱ
兼任	准教授	花城 勲 <令和6年4月> 博士(農学)
		暮らしの中のバイオ※ 国際感覚を持つバイテク人材育成

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	中筋 健吉 <令和6年4月> 文学修士
		中国文学の世界 初年次セミナーⅡ 九州・沖縄学(歴史・文化) 九州・沖縄学(自然)
兼任	准教授	中武 貞文 <令和6年4月> 修士(理学)
		「起業」ービジネスの発見と創出 価値創造の場
兼任	准教授	中西 裕之 <令和6年4月> 博士(理学)
		宇宙のすがた
兼任	准教授	塗木 淳夫 <令和6年4月> 博士(工学)
		初年次セミナーⅠ 初年次セミナーⅡ
兼任	准教授	野見山 輝明 <令和6年4月> 博士(工学)
		初年次セミナーⅡ
兼任	准教授	朴 炳宰 <令和6年4月> 博士(農学)
		スマート農学入門※
兼任	准教授	秦 浩起 <令和6年4月> 理学博士
		遊び心と科学
兼任	准教授	畠添 孝 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物の病気※ 動物医療総合実習Ⅱ
兼任	准教授	花城 勲 <令和6年4月> 博士(農学)
		暮らしの中のバイオ※ 国際感覚を持つバイテク人材育成

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	濱中 大介 <令和6年4月> 博士(農学)
		暮らしの中のバイオ※ 国際感覚を持つバイテク人材育成 スマート農学入門※
兼任	准教授	HAMCIUC MONICA DANIELA <令和6年4月> 修士(比較社会文化)※
		英語ⅡB
兼任	准教授	原 隆幸 <令和6年4月> 博士(応用言語学)
		英語ⅠB
兼任	准教授	東(市来) 裕子 <令和6年4月> 博士(医学)
		がんはなぜおこるのか：がんとの共生※
兼任	准教授	一二三 達郎 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物病理学
兼任	准教授	福満 博隆 <令和6年4月> 教育学修士
		自然学校へ行こう いのちと地域を守る防災学Ⅰ※ 自然体験活動入門講座
兼任	准教授	藤田 清貴 <令和6年4月> 博士(農学)
		暮らしの中のバイオ※
兼任	准教授	藤田 志歩 <令和6年4月> 博士(理学)
		動物の感覚・脳・行動※ 屋久島の環境文化Ⅱ-生き物- 初年次セミナーⅠ 初年次セミナーⅡ 大学と地域
兼任	准教授	藤村 一郎 <令和6年4月> 博士(政治学)
		大人になるための政治学 キャリアデザイン※
兼任	准教授	二神 泰基 <令和6年4月> 博士(農学)
		焼酎※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	濱中 大介 <令和6年4月> 博士(農学)
		暮らしの中のバイオ※ 国際感覚を持つバイテク人材育成 スマート農学入門※
兼任	准教授	HAMCIUC MONICA DANIELA <令和6年4月> 修士(比較社会文化)※
		英語ⅡB
兼任	准教授	原 隆幸 <令和6年4月> 博士(応用言語学)
		英語ⅠB
兼任	准教授	一二三 達郎 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物病理学
兼任	准教授	福満 博隆 <令和6年4月> 教育学修士
		自然学校へ行こう いのちと地域を守る防災学Ⅰ※ 自然体験活動入門講座
兼任	准教授	藤田 清貴 <令和6年4月> 博士(農学)
		暮らしの中のバイオ※ 初年次セミナーⅡ※
兼任	教授	藤田 志歩 <令和6年4月> 博士(理学)
		動物の感覚・脳・行動※ 屋久島の環境文化Ⅱ-生き物- 初年次セミナーⅠ 初年次セミナーⅡ 大学と地域
兼任	准教授	藤村 一郎 <令和6年4月> 博士(政治学)
		大人になるための政治学 キャリアデザイン※ 身の周りの男女共同参画
兼任	准教授	二神 泰基 <令和6年4月> 博士(農学)
		焼酎※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	平間 雅博 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	准教授	松本 祐介 <令和6年4月> 博士(医学)
		動物感染症学※
兼任	准教授	三浦 裕仁 <令和6年4月> 博士(理学)
		動物の感覚・脳・行動※
兼任	准教授	三井 薫 <令和6年4月> 博士(医学)
		最先端医療を創出するバイオ研究
兼任	准教授	南 雄二 <令和6年4月> 博士(農学)
		グローバル人材育成(雲南) 暮らしの中のバイオ※
兼任	准教授	宮田 健 <令和6年4月> 博士(薬学)
		暮らしの中のバイオ※
兼任	准教授	村山 陽平 <令和6年4月> Doctor of Philosophy in Education (イギリス)
		英語 I A 英語 I B
兼任	准教授	八木原 寛 <令和6年4月> 博士(理学)
		いのちと地域を守る防災学 I ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		BRASIER ANNE ELIZABETH <令和6年4月> 修士(教育学)
兼任	准教授	英語 II B 屋久島の環境文化 III-産業- 屋久島の環境文化 IV-生活と文化-
兼任	准教授	平間 雅博 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	准教授	松田 幸樹 <令和6年4月> 博士(医学)
		ウイルスとヒトの病気※
兼任	准教授	松本 祐介 <令和6年4月> 博士(医学)
		動物感染症学※
兼任	准教授	三浦 裕仁 <令和6年4月> 博士(理学)
		動物の感覚・脳・行動※
兼任	准教授	三井 薫 <令和6年4月> 博士(医学)
		最先端医療を創出するバイオ研究 ※
兼任	准教授	南 雄二 <令和6年4月> 博士(農学)
		グローバル人材育成(雲南) 暮らしの中のバイオ※
兼任	准教授	村山 陽平 <令和6年4月> Doctor of Philosophy in Education (イギリス)
		英語 I A 英語 I B
兼任	准教授	八木原 寛 <令和6年4月> 博士(理学)
		いのちと地域を守る防災学 I ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	山口 泰平 <令和6年4月> 歯学博士
		口と顔の科学※
兼任	准教授	山中 淳之 <令和6年4月> 博士(理学)
		口と顔の科学※
兼任	准教授	山本 宗立 <令和6年4月> 博士(農学)
		島のしくみ 南太平洋多島域※
兼任	准教授	横山 春彦 <令和6年4月> 修士(教育学)※
		行動科学 動物の感覚・脳・行動※
兼任	准教授	吉崎 由美子 <令和6年4月> 博士(農学)
		焼酎※
兼任	准教授	吉田 健一 <令和6年4月> 修士(政策科学)
		稲盛和夫のベンチャー企業論※ 稲盛和夫の経営哲学(I) 稲盛和夫の経営哲学(II) 現代の日本政治 戦後日本外交史 貞親政要を読む一帝王学入門一 陽明学入門 稲盛哲学:稲盛研究の最高峰が伝授 稲盛和夫のリーダー論 進取の精神海外研修inベトナム
兼任	准教授	吉田 理一郎 <令和6年4月> 博士(農学)
		国際感覚を持つバイテク人材育成
兼任	准教授	若松 美貴代 <令和6年4月> 博士(医学)
		ヒトの産み育てを考える※
兼任	准教授	和田 七洋 <令和6年4月> 博士(芸術)
		美術への誘い※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	山口 泰平 <令和6年4月> 歯学博士
		口と顔の科学※
兼任	准教授	山本 宗立 <令和6年4月> 博士(農学)
		島のしくみ※ 南太平洋多島域※
兼任	准教授	横山 春彦 <令和6年4月> 修士(教育学)※
		行動科学 動物の感覚・脳・行動※
兼任	准教授	吉崎 由美子 <令和6年4月> 博士(農学)
		焼酎※
兼任	准教授	吉田 健一 <令和6年4月> 修士(政策科学)
		稲盛和夫のベンチャー企業論※ 稲盛和夫の経営哲学(I) 稲盛和夫の経営哲学(II) 現代の日本政治 戦後日本外交史 貞親政要を読む一帝王学入門一 陽明学入門 稲盛哲学:稲盛研究の最高峰が伝授 稲盛和夫のリーダー論 進取の精神海外研修inベトナム 大学と地域
兼任	准教授	吉田 理一郎 <令和6年4月> 博士(農学)
		国際感覚を持つバイテク人材育成 有機農業I 新しい食と農のかたち ※
兼任	准教授	若松 美貴代 <令和6年4月> 博士(医学)
		ヒトの産み育てを考える※
兼任	准教授	和田 七洋 <令和6年4月> 博士(芸術)
		美術への誘い※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	渡邊 俊夫 <令和6年4月> 博士(工学)
		電気電子工学入門※
兼任	准教授	渡邊 弘 <令和6年4月> 修士(教育学)
		日本国憲法 キャリアデザイン※ 初年次セミナーⅠ 初年次セミナーⅡ
兼任	准教授	渡部 由香 <令和6年4月> 博士(農学)
		グローバル人材育成(雲南) 暮らしの中のバイオ※ 国際感覚を持つバイオ人材育成
兼任	講師	石畑 清秀 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	講師	市島 佑起子 <令和6年4月> 修士(文学)
		日本語Ⅰ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	講師	内尾 ホーブ <令和6年4月> 修士(応用言語学)
		英語ⅠA 英語ⅡA

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	渡邊 俊夫 <令和6年4月> 博士(工学)
		電気電子工学入門※
兼任	准教授	渡邊 弘 <令和6年4月> 修士(教育学)
		日本国憲法 キャリアデザイン※ 初年次セミナーⅠ 初年次セミナーⅡ
兼任	准教授	渡部 由香 <令和6年4月> 博士(農学)
		グローバル人材育成(雲南) 暮らしの中のバイオ※ 国際感覚を持つバイオ人材育成 身の周りの男女共同参画
兼任	講師	青木 雅也 <令和6年4月> 博士(医学)
		がんはなぜおこるのか：がんとの共生※
兼任	講師	石畑 清秀 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	講師	市島 佑起子 <令和6年4月> 修士(文学)
		日本語Ⅰ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	講師	福田 絵美 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	講師	指宿 敦子 <令和6年4月> 博士(医学)
		がんはなぜおこるのか：がんとの共生※
兼任	講師	内尾 ホーブ <令和6年4月> 修士(応用言語学)
		英語ⅠA 英語ⅡA
兼任	講師	大貝 悠一 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	柏谷 英樹 <令和6年4月> 博士(理学)
		医学・行動心理学入門 実験医学・行動心理学 動物の感覚・脳・行動※ 脳と心の生物学※ 医学・脳科学入門 実験医学・脳科学
兼任	講師	GYULEMETOV NIKOLAY ATANASOV <令和6年4月> 修士(文学)
		英語 I A 英語 I B
兼任	講師	藏本 真衣 <令和6年4月> 修士(言語学)
		英語 II A 英語 II B
兼任	講師	香西(鶴川) 直子 <令和6年4月> 博士(農学)
		国際感覚を持つバイテク人材育成
兼任	講師	佐藤 秀夫 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	柏谷 英樹 <令和6年4月> 博士(理学)
		医学・行動心理学入門 実験医学・行動心理学 動物の感覚・脳・行動※ 脳と心の生物学※ 医学・脳科学入門 実験医学・脳科学
兼任	講師	勝俣 愛一郎 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	特任講師	加藤 慧 <令和6年4月> 修士(学術)
		Intercultural Understanding and Acceptance 海外異文化体験実習(台湾研修) 留学生のための異文化理解
兼任	講師	GYULEMETOV NIKOLAY ATANASOV <令和6年4月> 修士(文学)
		英語 I A 英語 I B
兼任	講師	藏本 真衣 <令和6年4月> 修士(言語学)
		英語 II A 英語 II B
兼任	准教授	香西(鶴川) 直子 <令和6年4月> 博士(農学)
		国際感覚を持つバイテク人材育成 初年次セミナー I
兼任	講師	坂田 大治 <令和6年4月> 博士(医学)
		脳と心の生物学※
兼任	講師	末廣 史雄 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	寺西 光輝 <令和6年4月> 博士(文学)
		中国語入門Ⅰ 中国語入門Ⅱ 異文化理解入門※
兼任	講師	比地岡 浩志 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	講師	星加 知宏 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	講師	村上 格 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	講師	村原 貞昭 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	講師	劉 美玲 <令和6年4月> 博士(経営学)
		アメーバ経営 稲盛和夫のベンチャー企業論※ 簿記入門 進取の精神を学ぶ 進取の精神海外研修inベトナム
兼任	助教	赤木 功 <令和6年4月> 博士(農学)
		グローバル人材育成(雲南) 食料安全生産論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	寺西 光輝 <令和6年4月> 博士(文学)
		中国語入門Ⅰ 中国語入門Ⅱ 異文化理解入門※
兼任	講師	富田 和男 <令和6年4月> 博士(理学)
		口と顔の科学※
兼任	講師	長田 恵美 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	講師	中村 利明 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	講師	村上 格 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	講師	村原 貞昭 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	講師	劉 美玲 <令和6年4月> 博士(経営学)
		アメーバ経営 稲盛和夫のベンチャー企業論※ 簿記入門 進取の精神を学ぶ 進取の精神海外研修inベトナム 大学と地域
兼任	助教	赤木 功 <令和6年4月> 博士(農学)
		グローバル人材育成(雲南) 食料安全生産論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	大住 あづさ <令和6年4月> 博士(農学)
		農業と社会※
兼任	助教	大野 裕史 <令和6年4月> 博士(工学)
		初年次セミナーⅠ 初年次セミナーⅡ
兼任	助教	奥谷 公亮 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		分子生物学※
兼任	助教	川畑 和也 <令和6年4月> 修士(教育学)
		体育・健康科学実習
兼任	助教	岸田 想子 <令和6年4月> 博士(医学)
		生化学実験Ⅰ 生命科学情報活用Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	大住 あづさ <令和6年4月> 博士(農学)
		農業と社会※
兼任	助教	大野 裕史 <令和6年4月> 博士(工学)
		初年次セミナーⅠ 初年次セミナーⅡ
兼任	助教	奥谷 公亮 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物の病氣※ 分子生物学※
兼任	助教	川畑 和也 <令和6年4月> 修士(教育学)
		体育・健康科学理論 体育・健康科学実習 自然体験活動入門講座 かごしま教養プログラム かごしまフィールドスクール
兼任	助教	岸田 想子 <令和6年4月> 博士(医学)
		生化学実験Ⅰ 生命科学情報活用Ⅰ
兼任	助教	岐部 俊郎 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	助教	藤元 智英 <令和6年4月> 学士(獣医学)
		動物医療総合実習Ⅱ
兼任	助教	児玉 悠弥 <令和6年4月> 博士(理学)
		教養線形代数学【隔年】
兼任	特任助教	坂江 遥 <令和6年4月> 学士(医学)
		身の周りの男女共同参画
兼任	助教	佐久間 真友子 <令和6年4月> 学士(医学)
		健康管理

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	城山 優治 <令和6年4月> 博士(医学)
		脳と心の生物学※
兼任	助教	楠本 郁恵 <令和6年4月> 博士(医学)
		医学・行動心理学入門 実験医学・行動心理学 脳と心の生物学※ 医学・脳科学入門 実験医学・脳科学
兼任	助教	熊谷 公太郎 <令和6年4月> 博士(医学)
		がんはなぜおこるのか：がんとの共生※
兼任	助教	坂尾 こず枝 <令和6年4月> 博士(農学)
		グローバル人材育成(雲南) 国際感覚を持つバイテク人材育成
兼任	助教	末吉 武志 <令和6年4月> 修士(農学)
		スマート農学入門※
兼任	助教	玉川 直 <令和6年4月> 博士(理学)
		脳と心の生物学※
兼任	助教	辻尾 祐志 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物の病気※ 動物形態学 動物形態機能学実習※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	城山 優治 <令和6年4月> 博士(医学)
		脳と心の生物学※
兼任	助教	楠本 郁恵 <令和6年4月> 博士(医学)
		医学・行動心理学入門 実験医学・行動心理学 脳と心の生物学※ 医学・脳科学入門 実験医学・脳科学
兼任	助教	熊谷 公太郎 <令和6年4月> 博士(医学)
		がんはなぜおこるのか：がんとの共生※
兼任	准教授	坂尾 こず枝 <令和6年4月> 博士(農学)
		グローバル人材育成(雲南) 国際感覚を持つバイテク人材育成 初年次セミナーⅡ ※
兼任	助教	末吉 武志 <令和6年4月> 修士(農学)
		スマート農学入門※
兼任	助教	十川 英 <令和6年4月> 学士(獣医学)
		動物医療総合実習Ⅱ
兼任	助教	高橋 香 <令和6年4月> 学士(獣医学)
		動物の病気 ※ 動物医療総合実習Ⅱ
兼任	助教	高橋 広太郎 <令和6年4月> 学士(歯学)
		口と顔の科学 ※
兼任	助教	玉川 直 <令和6年4月> 博士(理学)
		脳と心の生物学※
兼任	助教	辻尾 祐志 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物の病気※ 動物形態学 動物形態機能学実習※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	鶴丸 博人 <令和6年4月> 博士(農学)
		暮らしの中のバイオ※
兼任	助教	津留見 美里 <令和6年4月> 修士(看護学)
		ヒトの産み育てを考える※
兼任	助教	中川 亜紀治 <令和6年4月> 博士(理学)
		理系ジャーナリズム※ 地域環境論
兼任	助教	濱田 百合子 <令和6年4月> 博士(理学)
		くらしの化学
兼任	助教	日高 佑郁 <令和6年4月> 博士(人間・環境学)
		英語ⅡA 英語ⅠB 英語ⅠA
兼任	助教	平 瑞樹 <令和6年4月> 博士(農学)
		グローバル人材育成(雲南) いのちと地域を守る防災学Ⅰ※ スマート農学入門※
兼任	助教	松田 恵理子 <令和6年4月> 博士(医学)
		最先端医療を創出するバイオ研究
兼任	助教	的場 千佳世 <令和6年4月> 博士(学術)
		現代哲学入門 倫理学入門 屋久島の環境文化Ⅲ-産業- 初年次セミナーⅠ 初年次セミナーⅡ 大学と地域

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	津留見 美里 <令和6年4月> 修士(看護学)
		ヒトの産み育てを考える※
兼任	助教	中川 亜紀治 <令和6年4月> 博士(理学)
		理系ジャーナリズム※ 地域環境論
兼任	助教	野口 亜季 <令和6年4月> 学士(獣医学)
		動物医療総合実習Ⅱ
兼任	助教	濱田 百合子 <令和6年4月> 博士(理学)
		くらしの化学
兼任	助教	日高 佑郁 <令和6年4月> 博士(人間・環境学)
		英語ⅡA 英語ⅠB 英語ⅠA
兼任	助教	平 瑞樹 <令和6年4月> 博士(農学)
		グローバル人材育成(雲南) いのちと地域を守る防災学Ⅰ※ スマート農学入門※
兼任	助教	古澤 悠 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物の病気※ 動物医療総合実習Ⅰ 動物医療総合実習Ⅱ
兼任	助教	松田 恵理子 <令和6年4月> 博士(医学)
		最先端医療を創出するバイオ研究 ※
兼任	助教	的場 千佳世 <令和6年4月> 博士(学術)
		現代哲学入門 倫理学入門 屋久島の環境文化Ⅲ-産業- 初年次セミナーⅠ 初年次セミナーⅡ 大学と地域

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	萬歳 優美 <令和6年4月> 修士(看護学)
		ヒトの産み育てを考える※
兼任	助教	水野 昌美 <令和6年4月> 修士(看護学)
		ヒトの産み育てを考える※
兼任	助教	森 裕生 <令和6年4月> 博士(人間科学)
		キャリアデザイン※ 大学で学ぶ※
兼任	助教	森脇 潤 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物の病気※ 野生・森林動物学※ 動物医療総合実習Ⅱ
兼任	助教	山下 薫 <令和6年4月> 博士(歯学)
		口と顔の科学※
兼任	助教	山本 雅達 <令和6年4月> 博士(医学)
		がんはなぜおこるのか：がんとの共生※
兼任	助教	渡邊 和明 <令和6年4月> 修士(教育学)※
		大学と地域
兼任	助教	渡部 俊太郎 <令和6年4月> 博士(環境科学)
		屋久島の環境文化Ⅰ－植生－

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	萬歳 優美 <令和6年4月> 修士(看護学)
		ヒトの産み育てを考える※
兼任	助教	水野 昌美 <令和6年4月> 修士(看護学)
		ヒトの産み育てを考える※
兼任	助教	三間 美知太郎 <令和6年4月> 修士(国際文化)
		英語ⅡA
兼任	助教	森脇 潤 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物の病気※ 野生・森林動物学※ 動物医療総合実習Ⅱ
兼任	助教	安方 惇 <令和6年4月> 修士(スポーツ健康科学)
		体育・健康科学実習
兼任	助教	山本 雅達 <令和6年4月> 博士(医学)
		がんはなぜおこるのか：がんとの共生※
兼任	助教	渡邊 和明 <令和6年4月> 修士(教育学)※
		初年次セミナーⅡ 大学と地域 キャリアデザイン(集中)
兼任	助教	渡部 俊太郎 <令和6年4月> 博士(環境科学)
		屋久島の環境文化Ⅰ－植生－

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	特任教授	奥山 正樹 <令和6年4月> 農学士
		屋久島の環境文化Ⅲ－産業－ 自然環境保全と世界遺産
兼任	特任教授	佐藤 豊彦 <令和6年4月> 専門学校卒
		情報セキュリティ入門
兼任	特任准教授	上田 和弘 <令和6年4月> 博士(医学)
		がんはなぜおこるのか：がんとの共生※
兼任	特任准教授	SMITH HENRY IVAN <令和6年4月> Master of Science (イギリス)
		動物基礎英語 動物科学専門英語
兼任	特任講師	難波 美芸 <令和6年4月> 修士(社会学)※
		屋久島の環境文化Ⅳ－生活と文化－ 文化人類学の世界 Intercultural Communication for Global Citizens Intercultural Understanding and Acceptance 派遣留学Ⅱ
兼任	特任助教	今村 智佳子 <令和6年4月> 修士(臨床心理学)
		自己理解・他者理解と障害理解
兼任	特任助教	田金 秀一郎 <令和6年4月> 博士(農学)
		屋久島の環境文化Ⅰ－植生－
兼任	特任助教	日高 優介 <令和6年4月> 博士(学術)
		地域コミュニティ論
兼任	特任助教	百武 幸治 <令和6年4月> 学士(獣医学)
		産業動物治療学実習
兼任	特任助教	山下 紀幸 <令和6年4月> 学士(獣医学)
		産業動物治療学実習 動物医療総合実習Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	特任教授	佐藤 豊彦 <令和6年4月> 専門学校卒
		情報セキュリティ入門
兼任	特任准教授	SMITH HENRY IVAN <令和6年4月> Master of Science (イギリス)
		動物基礎英語 動物科学専門英語
兼任	講師	難波 美芸 <令和6年4月> 修士(社会学)※
		屋久島の環境文化Ⅳ－生活と文化－ 文化人類学の世界 Intercultural Communication for Global Citizens Intercultural Understanding and Acceptance 派遣留学Ⅱ 派遣留学ランクアップセミナー
兼任	特任助教	今村 智佳子 <令和6年4月> 修士(臨床心理学)
		自己理解・他者理解と障害理解
兼任	准教授	田金 秀一郎 <令和6年4月> 博士(農学)
		屋久島の環境文化Ⅰ－植生－
兼任	特任助教	日高 優介 <令和6年4月> 博士(学術)
		地域コミュニティ論
兼任	特任助教	山下 紀幸 <令和6年4月> 学士(獣医学)
		産業動物治療学実習 動物医療総合実習Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	特例講師	鈴木 紳介 ＜令和6年4月＞ 博士(医学)
		最先端医療を創出するバイオ研究
兼任	講師	石原 慎矢 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		バイオインフォマティクス
兼任	講師	石原 伸子 ＜令和6年4月＞ 体育学士
		体育・健康科学実習
兼任	講師	榎元 廣文 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		畜産物高度利用学
兼任	講師	ELMES DAVID MALCOLM ＜令和6年4月＞ 応用言語学修士 (オーストラリア)
		英語ⅡB
兼任	講師	大村 一光 ＜令和6年4月＞ 体育学修士
		体育・健康科学実習
兼任	講師	加隈 良枝 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		動物行動学※
兼任	講師	仮屋 衣里 ＜令和6年4月＞ 文学士
		英語ⅠB
兼任	講師	喜久里 基 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		家禽生産学
兼任	講師	北野 良夫 ＜令和6年4月＞ 獣医学博士
		動物関係法規
兼任	講師	郡山 尚紀 ＜令和6年4月＞ 博士(獣医学)
		適正飼養指導論 伴侶動物学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	特例講師	鈴木 紳介 ＜令和6年4月＞ 博士(医学)
		最先端医療を創出するバイオ研究 ※
兼任	講師	石原 慎矢 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		バイオインフォマティクス
兼任	講師	榎元 廣文 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		畜産物高度利用学
兼任	講師	大村 一光 ＜令和6年4月＞ 体育学修士
		体育・健康科学実習
兼任	講師	加隈 良枝 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		動物行動学※
兼任	講師	仮屋 衣里 ＜令和6年4月＞ 文学士
		英語ⅠB
兼任	講師	喜久里 基 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		家禽生産学
兼任	講師	北野 良夫 ＜令和6年4月＞ 獣医学博士
		動物関係法規
兼任	講師	郡山 尚紀 ＜令和6年4月＞ 博士(獣医学)
		適正飼養指導論 伴侶動物学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	後藤 達彦 <令和6年4月> 博士(農学)
		畜産物高度利用学
兼任	講師	穴戸 克実 <令和6年4月> 工学修士
		異文化理解入門※
兼任	講師	新内 康子 <令和6年4月> 文学士
		日本事情A 日本事情B
兼任	講師	諏訪原 香織 <令和6年4月> 修士(教育学)
		体育・健康科学実習
兼任	講師	田口 佳奈子 <令和6年4月> 修士(文学)
		英語ⅡB
兼任	講師	谷口 雅章 <令和6年4月> 博士(農学)
		バイオインフォマティクス
兼任	講師	西鶴 淳一 <令和6年4月> 修士(文学)
		日本語Ⅱ
兼任	講師	二村 淳子 <令和6年4月> 修士(学術)
		仏語入門Ⅰ 仏語入門Ⅱ 異文化理解入門※
兼任	講師	能田 淳 <令和6年4月> Doctor of Philosophy(理学) (ｽｶｲｰﾃﾞﾝ)
		動物生活環境学
兼任	講師	PATRICK JAMES GORHAM <令和6年4月> TESOL修士 (ｱﾘｶ)
		英語ⅡB 英語ⅠB

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	後藤 達彦 <令和6年4月> 博士(農学)
		畜産物高度利用学
兼任	講師	穴戸 克実 <令和6年4月> 工学修士
		異文化理解入門※
兼任	講師	諏訪原 香織 <令和6年4月> 修士(教育学)
		体育・健康科学実習
兼任	講師	田口 佳奈子 <令和6年4月> 修士(文学)
		英語ⅡB
兼任	講師	谷口 雅章 <令和6年4月> 博士(農学)
		バイオインフォマティクス
兼任	講師	西鶴 淳一 <令和6年4月> 修士(文学)
		日本語Ⅱ
兼任	講師	二村 淳子 <令和6年4月> 修士(学術)
		仏語入門Ⅰ 仏語入門Ⅱ 異文化理解入門※
兼任	講師	能田 淳 <令和6年4月> Doctor of Philosophy(理学) (ｽｶｲｰﾃﾞﾝ)
		動物生活環境学
兼任	講師	PATRICK JAMES GORHAM <令和6年4月> TESOL修士 (ｱﾘｶ)
		英語ⅡB 英語ⅠB

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	松代 真琳 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物と人間の関係論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	松代 真琳 <令和6年4月> 博士(獣医学)
		動物と人間の関係論

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
 - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和5年度開設であれば令和4年度以前)の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム(新の授業科目名を記入するとともに、下段に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目名を記入してください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和6年度】

- ・授業担当の見直しに伴い、大島一郎准教授に「情報活用」を追加した。
- ・授業担当の見直しに伴い、李成ヒョン教授から「情報活用」を削除した。
- ・教育課程の見直しに伴い、新たに池田正徳教授の欄を追加し「ウイルスとヒトの病気」を担当させる。
- ・授業担当の見直しに伴い、伊藤藤教授は「教養線形代数学」を担当しなくなったため、当該教員の欄を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、石橋松二准教授から「暮らしの中のバイオ」を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、岩船昌起教授に「初年次セミナーⅠ」「身の周りの男女共同参画」を追加した。
- ・授業担当の見直しに伴い、岩船昌起教授から「初年次セミナーⅡ」を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、大前慶和教授から「キャリアデザイン」「初年次セミナーⅡ」を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、新たに奥井達雄教授の欄を追加し「口と顔の科学」を担当させる。
- ・教育課程の見直しに伴い、新たに久保田龍二教授の欄を追加し「ウイルスとヒトの病気」を担当させる。
- ・授業担当の見直しに伴い、侯徳興教授は「暮らしの中のバイオ」を担当しなくなったため、当該教員の欄を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、小賤健一郎教授の「最先端医療を創出するバイオ研究」をオムニバスとした。
- ・授業担当の見直しに伴い、後藤哲哉教授は「口と顔の科学」を担当しなくなったため、当該教員の欄を削除した。
- ・教育課程の見直しに伴い、新たに近藤智子特任教授の欄を追加し「ウイルスとヒトの病気」を担当させる。
- ・授業担当の見直しに伴い、齋藤充教授から「口と顔の科学」を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、境雅夫教授は「暮らしの中のバイオ」を担当しなくなったため、当該教員の欄を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、笹平智則教授から「口と顔の科学」を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、新たに佐藤達雄教授の欄を追加し「脳と心の生物学」を担当させる。
- ・授業担当の見直しに伴い、高峯和則教授から「暮らしの中のバイオ」を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、田川義晃教授の「最先端医療を創出するバイオ研究」をオムニバスとした。
- ・授業担当の見直しに伴い、田口剛宏教授は「口と顔の科学」を担当しなくなったため、当該教員の欄を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、玉置尚徳教授から「暮らしの中のバイオ」を削除した。
- ・教育課程の見直しに伴い、富原一哉教授に「動物心理学入門」を追加した。
- ・授業担当の見直しに伴い、富山清升教授から「初年次セミナーⅡ」を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、中尾茂教授から「初年次セミナーⅠ」を削除した。
- ・教育課程の見直しに伴い、中尾茂教授に「地震と火山を学ぶ」を追加した。
- ・授業担当の見直しに伴い、新たに中島慶次特任教授の欄を追加し「自然環境保全と世界遺産」を担当させる。
- ・授業担当の見直しに伴い、中田匡直教授は「口と顔の科学」を担当しなくなったため、当該教員の欄を削除した。
- ・当初計画していた「派遣留学Ⅰ」「派遣留学Ⅱ」は廃止のため、中谷純江教授から当該科目を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、中谷純江教授から「留学生のための異文化理解」を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、永野聡教授の「最先端医療を創出するバイオ研究」をオムニバスとした。
- ・教育課程の見直しに伴い、新たに中畑新吾教授の欄を追加し「ウイルスとヒトの病気」を担当させる。
- ・授業担当の見直しに伴い、新たに西谷佳浩教授の欄を追加し「口と顔の科学」を担当させる。
- ・西村正宏教授は退職したため、当該教員の欄を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、原博満教授から「脳と心の生物学」を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、原博満教授の「最先端医療を創出するバイオ研究」をオムニバスとした。
- ・教育課程の見直しに伴い、新たに前田賢次教授の欄を追加し「ウイルスとヒトの病気」を担当させる。
- ・授業担当の見直しに伴い、前田雅人教授から「体育・健康科学理論」を削除した。
- ・教育課程の見直しに伴い、前田雅人教授に「手話入門」を追加した。
- ・授業担当の見直しに伴い、松口徹也教授は「口と顔の科学」を担当しなくなったため、当該教員の欄を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、三浦直樹教授から「動物の病気」を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、三角一浩教授から「動物医療総合実習Ⅰ」「動物医療総合実習Ⅱ」を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、新たに八代利香教授の欄を追加し「身の周りの男女共同参画」を担当させる。
- ・授業担当の見直しに伴い、矢吹映教授から「動物の病気」を削除した。
- ・山本直子教授は退職したため、当該教員の欄を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、和田礼子教授に「日本事情A」「日本事情B」を追加した。
- ・昇任のため、安藤貴朗准教授の職名を「准教授」から「特任教授」に変更。
- ・授業担当の見直しに伴い、安藤貴朗特任教授の「動物医療総合実習Ⅱ」を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、石走知子准教授は「体育・健康科学理論」を担当しなくなったため、当該教員の欄を削除した。
- ・昇任のため、伊藤昌和准教授の職名を「准教授」から「教授」に変更。
- ・昇任のため、伊藤(野崎)奈賀子准教授の職名を「准教授」から「教授」に変更。
- ・昇任のため、井上尚美准教授の職名を「准教授」から「教授」に変更。
- ・授業担当の見直しに伴い、井上尚美教授に「身の周りの男女共同参画」を追加した。
- ・科目名称の見直しに伴い、井倉洋二准教授の「自然学校インターンシップⅠ」を「自然学校実務研修Ⅰ」へ、「自然学校インターンシップⅡ」を「自然学校実務研修Ⅱ」へ変更した。
- ・授業担当の見直しに伴い、井倉洋二准教授から「有機農業Ⅰ 新しい食と農のかたち」「初年次セミナーⅠ」「初年次セミナーⅡ」を削除した。
- ・昇任のため、今井裕准教授の職名を「准教授」から「教授」に変更。
- ・教育課程の見直しに伴い、今井裕教授に「天体観測と科学・技術」を追加した。
- ・当初計画していた「理系ジャーナリズム」は廃止のため、井村隆介准教授から当該科目を削除した。
- ・昇任のため、宇野泰広准教授の職名を「准教授」から「教授」に変更。
- ・授業担当の見直しに伴い、大塚靖教授に「島のしくみ」を追加した。
- ・授業担当の見直しに伴い、新たに加藤早苗准教授の欄を追加し「身の周りの男女共同参画」を担当させる。
- ・授業担当の見直しに伴い、河邊弘太郎准教授に「大学と地域」を追加した。
- ・授業担当の見直しに伴い、新たに菅野康太准教授の欄を追加し「身の周りの男女共同参画」を担当させる。
- ・教育課程の見直しに伴い、新たに草野秀一准教授の欄を追加し「ウイルスとヒトの病気」を担当させる。
- ・授業担当の見直しに伴い、新たに嶋香織准教授の欄を追加し「口と顔の科学」を担当させる。
- ・教育課程の見直しに伴い、新たに田中正和准教授の欄を追加し「ウイルスとヒトの病気」を担当させる。
- ・昇任のため、中島祥子准教授の職名を「准教授」から「教授」に変更。
- ・授業担当の見直しに伴い、中筋健吉准教授に「初年次セミナーⅡ」を追加した。
- ・教育課程の見直しに伴い、中筋健吉准教授に「九州・沖縄学(歴史・文化)」「九州・沖縄学(自然)」を追加した。
- ・授業担当の見直しに伴い、中村正幸准教授は「暮らしの中のバイオ」を担当しなくなったため、当該教員の欄を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、新たに野見山輝明准教授の欄を追加し「初年次セミナーⅡ」を担当させる。
- ・授業担当の見直しに伴い、畠添孝准教授から「動物医療総合実習Ⅱ」を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、花城勲准教授から「暮らしの中のバイオ」を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、濱中大介准教授から「暮らしの中のバイオ」を削除した。
- ・東(市来)裕子准教授は退職したため、当該教員の欄を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、藤田清貴准教授から「暮らしの中のバイオ」を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、藤田清貴准教授に「初年次セミナーⅡ」を追加した。
- ・昇任のため、藤田志歩准教授の職名を「准教授」から「教授」に変更。
- ・授業担当の見直しに伴い、藤田志歩教授から「大学と地域」を削除した。
- ・授業担当の見直しに伴い、藤村一郎准教授に「身の周りの男女共同参画」を追加した。
- ・授業担当の見直しに伴い、新たにBRASIER ANNE ELIZABETH准教授の欄を追加し「英語ⅡB」「屋久島の環境文化Ⅲ-産業-」「屋久島の環境文化Ⅳ-生活と文化-」を担当させる。
- ・教育課程の見直しに伴い、新たに松田幸樹准教授の欄を追加し「ウイルスとヒトの病気」を担当させる。
- ・授業担当の見直しに伴い、三井薫准教授の「最先端医療を創出するバイオ研究」をオムニバスとした。

- ・授業分担の見直しに伴い、南雄二准教授から「暮らしの中のバイオ」を削除した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、宮田健准教授は「暮らしの中のバイオ」を担当しなくなったため、当該教員の欄を削除した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、山中淳之准教授は「口と顔の科学」を担当しなくなったため、当該教員の欄を削除した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、山本宗立准教授の「島のしくみ」をオムニバスとした。
 - ・授業分担の見直しに伴い、吉田健一准教授に「大学と地域」を追加した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、吉田理一郎准教授に「有機農業Ⅰ 新しい食と農のかたち」を追加した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、渡部由香准教授から「暮らしの中のバイオ」を削除した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、渡部由香准教授に「身の周りの男女共同参画」を追加した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、新たに青木雅也講師の欄を追加し「がんはなぜおこるのか：がんとの共生」を担当させる。
 - ・授業分担の見直しに伴い、市島佑起子講師は「日本語Ⅰ」「日本語Ⅱ」「日本語Ⅳ」を担当しなくなったため、当該教員の欄を削除した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、新たに稲田絵美講師の欄を追加し「口と顔の科学」を担当させる。
 - ・授業分担の見直しに伴い、新たに指宿敦子講師の欄を追加し「がんはなぜおこるのか：がんとの共生」を担当させる。
 - ・授業分担の見直しに伴い、内尾ホープ講師から「英語ⅡA」を削除した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、新たに大員悠一講師の欄を追加し「口と顔の科学」を担当させる。
 - ・授業分担の見直しに伴い、新たに勝俣愛一郎講師の欄を追加し「口と顔の科学」を担当させる。
 - ・授業分担の見直しに伴い、新たに加藤慧特任講師の欄を追加し「Intercultural Understanding and Acceptance」「留学生のための異文化理解」を担当させる。
 - ・教育課程の見直しに伴い、加藤慧特任講師に「海外異文化体験実習(台湾研修)」を担当させる。
 - ・昇任のため、香西(鶴川)直子講師の職名を「講師」から「准教授」に変更。
 - ・授業分担の見直しに伴い、香西(鶴川)直子准教授から「国際感覚を持つバイテク人材育成」を削除した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、香西(鶴川)直子准教授に「初年次セミナーⅠ」を追加した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、新たに坂田大治講師の欄を追加し「脳と心の生物学」を担当させる。
 - ・授業分担の見直しに伴い、佐藤秀夫講師は「口と顔の科学」を担当しなくなったため、当該教員の欄を削除した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、新たに末廣史雄講師の欄を追加し「口と顔の科学」を担当させる。
 - ・授業分担の見直しに伴い、新たに富田和男講師の欄を追加し「口と顔の科学」を担当させる。
 - ・授業分担の見直しに伴い、新たに長田恵美講師の欄を追加し「口と顔の科学」を担当させる。
 - ・授業分担の見直しに伴い、新たに中村利明講師の欄を追加し「口と顔の科学」を担当させる。
 - ・授業分担の見直しに伴い、比地岡浩志講師は「口と顔の科学」を担当しなくなったため、当該教員の欄を削除した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、星加知宏講師は「口と顔の科学」を担当しなくなったため、当該教員の欄を削除した。
-
- ・授業分担の見直しに伴い、劉美玲講師に「大学と地域」を追加した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、奥谷公亮助教に「動物の病氣」を追加した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、川畑和也助教に「体育・健康科学理論」「自然体験活動入門講座」「かごしま教養プログラム」「かごしまフィールドスクール」を追加した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、新たに岐部俊郎助教の欄を追加し「口と顔の科学」を担当させる。
 - ・授業分担の見直しに伴い、新たに藏元智英助教の欄を追加し「動物医療総合実習Ⅱ」を担当させる。
 - ・授業分担の見直しに伴い、新たに兒玉悠弥助教の欄を追加し「教養線形代数学」を担当させる。
 - ・授業分担の見直しに伴い、新たに坂江遥特任助教の欄を追加し「身の周りの男女共同参画」を担当させる。
 - ・教育課程の見直しに伴い、新たに佐久間真友子助教の欄を追加し「健康管理」を担当させる。
 - ・昇任のため、坂尾こず枝助教の職名を「助教」から「准教授」に変更。
 - ・授業分担の見直しに伴い、坂尾こず枝准教授に「初年次セミナーⅡ」を追加した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、新たに十川英助教の欄を追加し「動物医療総合実習Ⅱ」を担当させる。
 - ・授業分担の見直しに伴い、新たに高橋香助教の欄を追加し「動物の病氣」「動物医療総合実習Ⅱ」を担当させる。
 - ・授業分担の見直しに伴い、新たに高橋広太郎助教の欄を追加し「口と顔の科学」を担当させる。
 - ・授業分担の見直しに伴い、鶴丸博人助教は「暮らしの中のバイオ」を担当しなくなったため、当該教員の欄を削除した。
 - ・当初計画していた「理系ジャーナリズム」は廃止のため、中川亜紀治助教から当該科目を削除した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、新たに野口亜季助教の欄を追加し「動物の病氣」「動物医療総合実習Ⅱ」を担当させる。
 - ・授業分担の見直しに伴い、新たに古澤悠助教の欄を追加し「動物の病氣」「動物医療総合実習Ⅰ」「動物医療総合実習Ⅱ」を担当させる。
 - ・授業分担の見直しに伴い、松田恵理子助教の「最先端医療を創出するバイオ研究」をオムニバスとした。
 - ・授業分担の見直しに伴い、新たに三間美知太郎助教の欄を追加し「英語ⅡA」を担当させる。
 - ・森裕生助教は退職したため、当該教員の欄を削除した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、森脇潤助教から「動物の病氣」「動物医療総合実習Ⅱ」を削除した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、新たに安方惇助教の欄を追加し「体育・健康科学実習」を担当させる。
 - ・授業分担の見直しに伴い、山下薫助教は「口と顔の科学」を担当しなくなったため、当該教員の欄を削除した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、渡邊和明助教に「初年次セミナーⅡ」を追加した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、渡邊和明助教から「大学と地域」を削除した。
 - ・教育課程の見直しに伴い、渡邊和明助教に「キャリアデザイン(集中)」を追加した。
 - ・奥山正樹特任教授は退職したため、当該教員の欄を削除した。
-
- ・授業分担の見直しに伴い、上田和弘特任准教授は「がんはなぜおこるのか：がんとの共生」を担当しなくなったため、当該教員の欄を削除した。
 - ・昇任のため、難波美芸特任講師の職名を「特任講師」から「講師」に変更。
 - ・授業分担の見直しに伴い、難波美芸講師から「屋久島の環境文化Ⅳー生活と文化ー」「Intercultural Understanding and Acceptance」を削除した。
 - ・当初計画していた「派遣留学Ⅱ」は廃止のため、難波美芸講師から当該科目を削除した。
 - ・教育課程の見直しに伴い、難波美芸講師に「派遣留学ランカアップセミナー」を追加した。
 - ・昇任のため、田金秀一郎特任助教の職名を「特任助教」から「准教授」に変更。
 - ・百武幸治特任助教の退職に伴い、担当を削除。
 - ・授業分担の見直しに伴い、山下紀幸特任助教の「動物医療総合実習Ⅱ」を削除した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、鈴木紳介特任講師の「最先端医療を創出するバイオ研究」をオムニバスとした。
 - ・授業分担の見直しに伴い、石原伸子講師は「体育・健康科学実習」を担当しなくなったため、当該教員の欄を削除した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、ELMES DAVID MALCOLM講師は「英語ⅡB」を担当しなくなったため、当該教員の欄を削除した。
 - ・授業分担の見直しに伴い、新内康子講師は「日本事情A」「日本事情B」を担当しなくなったため、当該教員の欄を削除した。

- (注) ・ 変更内容を簡易書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **親可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(A.C教員審査)を受けてください。**原則としてA.C教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ A.C教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
 - ・ なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和5年度開設であれば令和4年度以前)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(注) ・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十二条の三の二（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の専任教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2)-② 専任教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。

・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計（A）	助手（A'）	教授	准教授	講師	助教	計（B）	助手（B'）
4	2	0	2	8	0	4	2	0	2	8	0
(4)	(2)	(0)	(2)	(8)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計（C）	助手（C'）	教授	准教授	講師	助教	計（D）	助手（D'）
4	2	0	2	8	0	4	2	0	2	8	0
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。

・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。

・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、既に設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を要審査済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{8}{8} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況（B）}} = \frac{0}{8} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由							
		該当なし												
合計 (D)						後任補充状況の集計 (E)								
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)					
0	人	必修	#VALUE!	科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目	〇〇 科目			
		選択	#VALUE!	科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目	〇〇 科目			
		自由	#VALUE!	科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目	〇〇 科目			
		計	0	科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目		

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した**全ての専任教員**の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、**赤字**にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
		該当なし												
合計 (F)						後任補充状況の集計 (G)								
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)					
0	人	必修	#VALUE!	科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目	〇〇 科目			
		選択	#VALUE!	科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目	〇〇 科目			
		自由	#VALUE!	科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目	〇〇 科目			
		計	0	科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目		

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について、記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)					後任補充状況の集計 (E) + (G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	#VALUE!	科目	必修	##### 科目	必修	##### 科目	必修	##### 科目	##### 科目
		選択	#VALUE!	科目	選択	##### 科目	選択	##### 科目	選択	##### 科目	##### 科目
		自由	#VALUE!	科目	自由	##### 科目	自由	##### 科目	自由	##### 科目	##### 科目
		計	#VALUE!	科目	計	##### 科目	計	##### 科目	計	##### 科目	##### 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D)+(F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{8} = 0 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和5年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0 人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。
 ・ 令和6年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
		該当なし								
合計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	#VALUE!	科目	必修	〇〇	科目	必修	〇〇	科目
		選択	#VALUE!	科目	選択	〇〇	科目	選択	〇〇	科目
		自由	#VALUE!	科目	自由	〇〇	科目	自由	〇〇	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員について**、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
届 出 時 (令和6年)	該当なし		

(注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。

【令和5年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「(5)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(6)」と記載してください。

【令和5年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「(5) (6)」と記載してください。

【令和6年度から新たに調査対象となった学科等又は令和5年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(6)」と記載してください。

・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。

・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。

・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。

・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<共同獣医学部 畜産学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更があったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況
共同獣医学部において常設のFD委員会を設置している。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）
年5回（4月、5月、6月、9月、10月） 委員数4名

c 委員会の審議事項等

- ・4月 卒業生への調査の実施、山口大学と合同FD研修会、授業参観報告書
- ・5月 令和5年度予算案に関して
- ・6月 令和4年度鹿児島大学ベストティーチャー選考結果に関して
- ・9月 山口大学との合同FD研修会に関して
- ・10月 山口大学との合同FD研修会の議事録に関して

② 実施状況

a 実施内容

- ①授業参観の実施
- ②授業評価アンケートの実施
- ③合同FD研修会の実施

b 実施方法

- ①授業参観
共同獣医学部では、山口大学共同獣医学部も一部参画し、授業参観を実施している。あらかじめ教員1名につき2名の参観者を専門分野・職位に関係なく割り振り、年間を通して任意の時期に参観を行っている。参観者には「授業参観報告書」を提出してもらい、授業担当者にはこの報告書に対する対策書を提出してもらうことで本取り組みのPDCAサイクルを確立している。
- ②授業評価アンケート
共同獣医学部では、山口大学と共通のアンケートを作成し、前後期にmanabaを使って授業評価アンケートを実施している。また、遠隔授業に関する設問を用意し、学生の授業環境に対する満足度を測っている。
- ③合同FD研修会
令和5年9月25日に鹿児島大学の主催で山口大学との合同FD研修会を実施した。前半は「適切な成績評価について」をテーマに講師の先生に基調講演を行っていただいた。後半は各分野に分かれ、教育ワークショップとして意見交換を行った。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

①授業参観

専任教員全員対象としているが、授業参観参加者数は年間を通して39名中31名の参加となっており、参加率は79.5%であった。

②授業評価アンケート

専門教育科目について、前期60科目（講義・演習：46科目、実験・実習：14科目）、後期23科目（講義・演習：19科目、実験・実習：4科目）の回答を回収した。

③合同FD研修会

鹿児島大学の参加者は専任教員40名中34名（参加率85%）であった。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

授業参観後の報告書及び対策書の提出、授業評価アンケートに対する対策書の提出によりPDCAサイクルを確立し、授業改善に取り組んでいる。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

実施あり 実施時期：前期5月～9月・後期、11月～3月

b 教員や学生への公開状況、方法等

教員にWebFileServiceを活用して配信した。

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的については、当初の計画に沿って実施することができているが、今後更に教育・研究の水準の向上を諮り、設置の趣旨・目的の実現に向けて取り組む。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・令和6年度9月を予定

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

- ・令和10年に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受けるべく、学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和6年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ aで公表「無」の場合≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。